

平成 27 年度決算に係る

定 期 監 査 調 書

平成 28 年 6 月

鳥 取 県 立 図 書 館

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁～23頁
7	決算調書（総括表）	24頁
8	事業別実施状況調べ	24頁
9	予備費の充用調べ	24頁
10	繰越関係調べ	24頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	25頁
12	収入事務処理状況調べ	25頁～26頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	27頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	27頁
15	税外収入不納欠損額調べ	27頁
16	債務負担行為の状況調べ	28頁～31頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	32頁～36頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	36頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	36頁
19	財産に関する調べ	37頁～38頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	

20	財産の貸付及び使用許可調べ	39頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	39頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	39頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	39頁
24	寄附物件の受納状況調べ	40頁
25	備品の処分状況調べ	40頁～43頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	43頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	43頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	所蔵資料及び利用状況調べ	44頁～50頁
○	意見、要望等	51頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
総務課		<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の施設の管理に関する事 ・ 鳥取県立図書館協議会に関する事 ・ 予算、広報、庶務に関する事
情報相談課	図書担当 相談担当 児童図書担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書、記録、その他必要な資料の利用に関する事 ・ 図書館資料に係る資料相談に関する事 ・ 図書館資料の相互貸借に関する事 ・ 読書活動の推進に関する事
郷土資料課	環日本海交流室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土資料及び環日本海資料の利用に関する事 ・ 郷土資料及び環日本海資料に係る資料相談に関する事 ・ 郷土資料及び環日本海資料の相互貸借に関する事 ・ 郷土資料及び環日本海資料の調査研究、収集、整理、保存に関する事
支援協力課	学校担当 市町村担当 くらし・産業支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館、大学附属図書館等との連絡及び協力に関する事 ・ 「くらしに役立つ図書館推進事業」に関する事 ・ 協働関係にある機関等との連携協力に関する事 ・ 学校図書館活用教育の推進に関する事
資料課		<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事 ・ 図書館資料の調査及び研究に関する事 ・ 図書館資料目録の作成に関する事 ・ 電子情報処理組織の管理運営に関する事 ・ 県庁内図書室に関する事

4 職員の定員、現員調べ

(平成28年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	
定員	25	25	0	0	0	0	25	25	
現員	() 26	() 24	() 0	() 0	() 0	() 0	() 26	() 24	
過不足(Δ)	1	Δ1	0	0	0	0	1	Δ1	[H28]長期休職者の復帰所属として追加配置。 [H27]退職者の補充人員を採用募集したが合格者なし。
臨時職員	0	1	0	0	0	0	0	1	[H27]上記の合格者無しの代替職員
非常勤職員	20	19	0	0	0	0	20	19	司書11名 事務 1名 環日本海交流室長 1名 環日本海交流担当 1名 図書館協力支援員 2名 精神障がい者雇用 4名

5 役付職員の調べ

(平成28年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
館長	福本 慎一	1	2	
副館長	河本 直正	0	2	
総務課長	福田 高之	3	2	出納員
情報相談課長	藤井 美華子	1	2	10年13月
郷土資料課長	網浜 聖子	8	2	
支援協力課長	小林 隆志	9	2	13年2月
資料課長	野沢 敦	1	2	8年2月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
生きる力を育む学校図書館活用教育推進事業 決算（見込）額 1,830千円 （財源内訳） 一般財源 1,830千円 ○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興	ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 児童生徒の主体的な学ぶ力を育成する学校図書館活用教育を推進するため、鳥取県立図書館に「学校図書館支援センター」を設置し、学校教育をバックアップする。 また、就学前から小、中、高等学校まで、一貫した見通しを持った「とっとり学校図書館教育推進ビジョン」を策定するとともに「学校図書館活用ハンドブック」を作成し、学校図書館関係職員の能力向上に資する研修を充実させ、学校現場での図書館活用教育を推進する。 （イ）事業の実施状況 ○「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定（新規） ・県内の学校に学校図書館の授業活用についての実態調査を行った。 ・鳥取県学校図書館活用教育推進のあり方検討委員会（委員13名、アドバイザー・青山学院女子短期大学堀川照代教授）を年間4回開催し、3月にビジョンを策定するとともに、全教職員に配布する「とっとり学校図書館活用推進ビジョン」のリーフレットを作成した。 ○「つなげる・ひろげる・そだてる 学校図書館活用ハンドブック」の作成（新規） ・経験の浅い司書教諭や学校司書も滞りなく学校図書館業務が遂行でき、就学前から高校まで系統的に学校図書館活用が進められるように、ハンドブックを作成した。 （平成28年度当初に、県内学校図書館関係者や幼稚園、保育所、認定こども園、公共図書館、教育委員会に配布予定） ○学校図書館職員スキルアップ研修の実施 ①児童生徒の学ぶ意欲を育てる講座 ・児童生徒の学ぶ意欲と確かな学力を育む図書館活用教育を推進するため、司書教諭と学校司書は連携し何をすべきか、先進事例をもとに研修した。

期日等	・平成27年8月18日（火） 米子市立図書館 ・平成27年8月20日（木） 鳥取県立図書館 ・平成27年8月21日（金） 琴浦町生涯学習センター
参加者	合計 171名
内容	・テーマ「学ぶ意欲」と「確かな学力」を育む学校図書館活用の授業 ・実践発表「小学校と中学校の学校図書館活用授業実践例 ～どのようにして校内に学校図書館活用の授業を広めたか～」 ・講師 野津明美氏（松江市立東出雲中学校司書教諭） 藤井裕子氏（松江市立鹿島中学校学校司書） 林 良子氏（松江市教育委員会学校図書館支援センター教育指導講師） ・意見交換「学校図書館活用の質問や悩みにお答えします」

②学校図書館支援員の研修会派遣

- ・市町村教育委員会や教育団体の要望に応じて、学校図書館活用推進の研修会に学校図書館支援員（兼小中学校課指導主事）を派遣し、司書教諭や学校司書対象に様々なテーマで研修講師を務めた。（派遣回数21回、研修参加人数568名）

研修会	実施市町村	内容
市町村教育委員会及び市町村図書館主催研修会	鳥取市、米子市（2回）、境港市、倉吉市、岩美町、八頭町、智頭町（2回）、大山町、伯耆町	・学校司書と司書教諭の連携と学校体制作り ・授業に活用できる郷土資料 ・探究的な学習 ・特別支援教育の視点に立った学校図書館 ほか

※アンダーラインの市町村は公共図書館職員と司書教諭・学校司書の合同研修

事業名	概	要		
研究会	実施市町村	内容		
小学校・中学校 教育研究会	鳥取市(小)、八頭郡(小) 中部地区(小)、中部地区(中) 西伯郡(小)	・授業研究会 ・短時間でできる調べ学習のワークショップ ・授業活用の具体例の紹介 ほか		
学校司書 自主研修会	鳥取市小学校、鳥取市中学校、倉吉 市小学校、中部地区中学校(2回)	・中学校で授業活用するために ・授業に活用するブックトーク ほか		
鳥取県学校図書 館協議会	学校図書館協議会研究部西部地区(小中高)	・アクティブ・ラーニングと学校図書館		
	<p>・学校の要望に応じて、学校図書館活用推進の研修会に学校図書館支援員(兼高等学校課指導主事)を派遣し、児童生徒対象に様々なテーマで研修講師を務めた。(派遣回数13回、研修参加人数589名)</p>			
研究会	学校	内容		
図書館セミナー 土曜授業	倉吉西高(2回)、青谷高校、智頭農林高校 鳥取東高校、米子南高校、米子南高校、鳥取敬 愛高校(4回)、鳥取大学附属特別支援学校	・図書館の効果的活用方法 ・図書館を活用した読書感想文 ・探究的な学習 ほか		
	<p>③教育センターとの連携</p> <p>・教育センターが主催する図書館教育に関する研修会において、学校図書館支援員が講師を務めた。 合計9回 研修参加人数 639人</p>			
研究会	対象	内容		
新任司書教諭研修	小・中・高・特別支援学校の新任司書教諭と希望者	「学校図書館と司書教諭の役割～具体的活動例～」		
司書教諭研修(小・特)	小・特別支援学校の全司書教諭	「学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割」		
司書教諭研修(中・高)	中・高の全司書教諭	「学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割」		
全初任者教員研修(小)	小学校の新任教員	「図書館の効果的活用」		
全初任者教員研修(中)	中学校の新任教員	「図書館の効果的な活用について」 「総合的な学習の進め方」		
全初任者教員研修(高)	高校の新任教員	「図書館の効果的活用」		
特別支援教育主任研修	小・中・高の特別支援教育主任	「マルチメディアデジータ図書について」		
	<p>④学校図書館司書研修(年2回)</p> <p>・学校図書館関係職員を対象に、学校図書館の優れた活動例を具体的に学び研修と課題と感じているテーマを設定した研修を実施した。</p>			
内容・講師		期日	参加者	会場
「つながる図書館を目指す—学校図書館の可能性と学校司書の仕事—」 講師 長野県諏訪清陵高等学校・附属中学校学校司書 清水満里子氏		9月17日(木)	53名 (うち中学19名)	米子西高校
「困った子ども」は困っている—学校図書館と発達障害— 講師 鳥取大学地域学部 地域教育学科 教授 三木裕和氏		2月5日(金)	49名 (うち中学16名)	教育センター

事業名	概要
	<p>○「学校図書館に行こうキャンペーン」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生図書館クイズ～学校図書館で鳥取を知ろうセカンドバージョン～(継続) 「図書館に来たくなる」をテーマにキャッチコピーを募集しポスターを作成。 キャッチコピー応募数 674点 (H26年度 しおりデザイン応募数 158作品) クイズ応募数 1,989名 (H26年度 クイズ応募数 1,532名) (40問チャレンジ10名、5問全問正解10名 その他60名に図書券を贈呈) <p>○授業活用選定用見本図書の貸出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校用の授業活用図書(14テーマ×6セット)を各市町村立図書館や学校に選定見本として7市町村に貸出を行った。 ・小・中学校用の授業活用図書の新セットを6テーマ作成した。 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に全国初となる県立図書館に「学校図書館支援センター」を設置し、学校図書館支援に取り組んだ。指導主事兼務の学校図書館支援員を県立学校や市町村教育委員会の行う研修会に講師派遣し、学校図書館活用教育を推進した。 ・「とっとり学校図書館活用推進ビジョン」策定、及び「とっとり学校図書館活用推進ビジョンリーフレット」、「つなげる・ひろげる・そだてる～学校図書館学校図書館活用ハンドブック～」を作成した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県学校図書館活用教育推進ビジョンが策定され、学校図書館の目指す方向性が明確になった。また、学校図書館関係者の実践や業務に役立つ「とっとり学校図書館活用教育ハンドブック」が作成できた。 ・学校図書館支援員を活用した研修会は、授業活用により学校図書館の機能向上を目指す内容のものが増加した。特に中学校からの研修依頼が増え、意識が高まりつつある。 ・司書教諭と学校司書と一緒に学ぶ研修会依頼が増加し、学校図書館の授業活用の重要性について理解されつつある。学校司書や司書教諭、教員を対象とした講座は、先進事例を紹介することで、学校図書館関係者のスキル向上につながっている。 ・教育センターとの連携により、図書館活用教育について、教員の研修の機会が拡充した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高等学校で一貫した情報活用教育の推進を図るために、今後一層、学校司書の配置と学校図書館関係者を対象とした研修の実施を各市町村に働きかけをしていく必要がある。 ・とっとり学校図書館活用推進ビジョンの実現のため、ビジョンの周知に努めるとともに、今後、各関係機関と連携して、学校図書館の活性化・利用促進を図る必要がある。

事業名	概要	要						
<p>県立図書館開館 25周年記念事業</p> <p>決算（見込）額 1,635千円 （財源内訳） 一般財源 1,635千円</p> <p>○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 県立図書館の開館25周年を機に、当館がミッションとする「県民に役立ち地域に貢献する図書館」の姿と図書館の機能や活用法、今後のあり方について、目指すべき役割を検証する。また、来館や利用及び読書を促すキャンペーンを実施することで、図書館利用者の増を目指す。</p> <p>（イ）事業の実施状況 ○開館25周年記念シンポジウム「ディスカバー図書館inとっとり3～地方創生に公共図書館はどう貢献するのか～」の開催（臨時）</p> <table border="1" data-bbox="459 600 1471 1854"> <tr> <td data-bbox="459 600 571 689">期日等</td> <td data-bbox="571 600 1471 689"> <p>平成27年10月2日（金） 会場：とりぎん文化会館 平成27年10月3日（土） 会場：県立図書館</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 689 571 734">参加者</td> <td data-bbox="571 689 1471 734">220名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 734 571 1854">内容</td> <td data-bbox="571 734 1471 1854"> <p>平成27年10月2日（金） 報 告「鳥取県立図書館の挑戦」（県立図書館職員） 特別講演「地方活性化を支援する図書館」 藻谷浩介氏（日本総合研究所調査部 主席研究員） 事例報告「まちづくりに生きる図書館づくり ～塩尻市立図書館の実践から～」 伊東直登氏（塩尻市立図書館長）</p> <p>パネルディスカッション 「地方創生に図書館はどう貢献できるのか ～まちづくりに生きる図書館～」 コーディネーター：糸賀雅児氏（慶應義塾大学文学部教授） パネリスト：伊東直登氏（前出）、寺谷誠一郎氏（智頭町長） 松田暢子氏（日野町図書館長） 田中規靖（鳥取県教育委員会次長）</p> <p>平成27年10月3日（土） 記念講演「つながる図書館から見たもの～図書館の未来」 猪谷千香氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト記者） クロストーク 「若手図書館員が語る 日本の未来・図書館の未来 ～地方創生に貢献する図書館のレファレンス～」 ファシリテーター：猪谷千香氏 登壇者：磯谷奈緒子氏（海士町立図書館主任司書） 手塚美希氏（紫波町図書館主任司書） 県立図書館職員</p> <p>テーマ別トークセッション テーマ① ビジネス支援 テーマ② くらし支援</p> </td> </tr> </table>	期日等	<p>平成27年10月2日（金） 会場：とりぎん文化会館 平成27年10月3日（土） 会場：県立図書館</p>	参加者	220名	内容	<p>平成27年10月2日（金） 報 告「鳥取県立図書館の挑戦」（県立図書館職員） 特別講演「地方活性化を支援する図書館」 藻谷浩介氏（日本総合研究所調査部 主席研究員） 事例報告「まちづくりに生きる図書館づくり ～塩尻市立図書館の実践から～」 伊東直登氏（塩尻市立図書館長）</p> <p>パネルディスカッション 「地方創生に図書館はどう貢献できるのか ～まちづくりに生きる図書館～」 コーディネーター：糸賀雅児氏（慶應義塾大学文学部教授） パネリスト：伊東直登氏（前出）、寺谷誠一郎氏（智頭町長） 松田暢子氏（日野町図書館長） 田中規靖（鳥取県教育委員会次長）</p> <p>平成27年10月3日（土） 記念講演「つながる図書館から見たもの～図書館の未来」 猪谷千香氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト記者） クロストーク 「若手図書館員が語る 日本の未来・図書館の未来 ～地方創生に貢献する図書館のレファレンス～」 ファシリテーター：猪谷千香氏 登壇者：磯谷奈緒子氏（海士町立図書館主任司書） 手塚美希氏（紫波町図書館主任司書） 県立図書館職員</p> <p>テーマ別トークセッション テーマ① ビジネス支援 テーマ② くらし支援</p>	
期日等	<p>平成27年10月2日（金） 会場：とりぎん文化会館 平成27年10月3日（土） 会場：県立図書館</p>							
参加者	220名							
内容	<p>平成27年10月2日（金） 報 告「鳥取県立図書館の挑戦」（県立図書館職員） 特別講演「地方活性化を支援する図書館」 藻谷浩介氏（日本総合研究所調査部 主席研究員） 事例報告「まちづくりに生きる図書館づくり ～塩尻市立図書館の実践から～」 伊東直登氏（塩尻市立図書館長）</p> <p>パネルディスカッション 「地方創生に図書館はどう貢献できるのか ～まちづくりに生きる図書館～」 コーディネーター：糸賀雅児氏（慶應義塾大学文学部教授） パネリスト：伊東直登氏（前出）、寺谷誠一郎氏（智頭町長） 松田暢子氏（日野町図書館長） 田中規靖（鳥取県教育委員会次長）</p> <p>平成27年10月3日（土） 記念講演「つながる図書館から見たもの～図書館の未来」 猪谷千香氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト記者） クロストーク 「若手図書館員が語る 日本の未来・図書館の未来 ～地方創生に貢献する図書館のレファレンス～」 ファシリテーター：猪谷千香氏 登壇者：磯谷奈緒子氏（海士町立図書館主任司書） 手塚美希氏（紫波町図書館主任司書） 県立図書館職員</p> <p>テーマ別トークセッション テーマ① ビジネス支援 テーマ② くらし支援</p>							

事業名	概要
	<p>○「図書館に行こう！本を読もう！！キャンペーン」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の読書週間（10月27日から11月9日）を挟む2ヶ月間に、県内の公共図書館が中心となって、読書振興・図書館振興に関わるイベントを実施する。 ・イベントの参加者を中心に、県立図書館が作成した読書通帳を配布する。 <p>期間：平成27年10月1日（木）～11月30日（月） 会場：県立図書館、市町村図書館 ほか 参加者：県内の総参加者数 9,930名（目標は5,000人） 読書通帳の配布数 12,181冊</p> <p>キャンペーン期間中の県立図書館の取組は以下のとおり。</p> <p>①「図書館子育てオータムフェスタ！～本と一緒にハッピーファミリータイム～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器づくり！ワークショップ 講師：大山町立中山小学校教諭 妻藤純子 氏 ・音楽と絵本の読み聞かせコンサート 鳥取市男性保育士会ジャングルジム ・会場には、イクメンや子育て、読み聞かせのおすすめ本、音楽に関する本を展示 ・県庁関係各課のPRブースを設けて子育て等に役立つ情報を発信 <p>期 日：平成27年11月8日（日） 会 場：県立図書館 参加者：83名</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン期間中に各館が実施するイベントについては、外部と連携したものとし地域住民が集まり、つながりのできるものを基本とすることで、新たな連携が生まれることを目指した。読書通帳の配布は、初めての企画であった。 <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館に行こうキャンペーンでは、目標としていた5,000人を大きく上回り、10,000人近くのイベント総参加者数を記録した。著名な講師による講演会や他機関と連携した魅力的なイベントの実施など、地域住民に図書館の魅力や読書の楽しさを伝える取組が功を奏した。また、読書通帳の配布も12,000冊を超え、多くの県民に活用され好評だった。読書の秋という好機をとらえ、図書館が地域に浸透する機会を創出した。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内図書館の一斉キャンペーンも年数を重ねており、事業の在り方・方法等について検討する必要がある。 ・一過性のイベントから継続的に図書館を利用する県民を増やすことができるよう、日常のサービス点検、時期をとらえたイベント・啓発活動の実施など、常に利用者を迎えるための活動を意識的に行うことが重要である。

事業名	概要														
図書館ビジネス支援事業 決算（見込）額 980千円 （財源内訳） 一般財源 980千円 ○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 地域にとって、産業振興や雇用を創出することは、県にとって最大の課題である。商工団体、産業支援機関との連携を強化し、ビジネス支援を積極的に行っていく。県立図書館の日常的な利用が困難な県中西部において、地元図書館と協力して図書館のビジネス支援機能の普及・啓発を図り、図書館機能や専門的図書の利用促進を目指す。</p> <p>（イ）事業の実施状況 ○鳥取県立図書館・米子市立図書館連携事業 ビジネスライブラリーフォーラム「地域活性化を支える公共図書館の可能性」の開催</p> <table border="1" data-bbox="469 640 1485 1424"> <tr> <td>期日等</td> <td>平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> 記念講演「地域活性化のカギは“ひと”のちから ～地方に今、何が必要か？～」 田中玄洋氏（NPO 法人学生人材バンク 代表理事） 報告1「地域の“いいもの”再発見！わさびカフェに秘めた思い ～夢を実現するための情報活用術～」 西河葉子氏（地域おこし協力隊 関金温泉若女将、わさびカフェ店主） 報告2「図書館で夢を実現しました大賞」実施報告 県立図書館職員 特別報告「地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞受賞！ マチナカの人・歴史・再発見 ～中心市街地活性化と図書館～」 成清仁士氏 （鳥取市中心市街地活性化協議会・タウンマネージャー） パネルディスカッション 「図書館の潜在能力を知る！地域活性化と図書館の可能性」 コーディネーター：田中玄洋氏（前出） パネリスト：西河葉子氏（前出） 成清仁士氏（前出） 高橋真太郎（県立図書館職員） </td> </tr> </table> <p>○「図書館で夢を実現しました大賞」の実施（臨時）</p> <table border="1" data-bbox="469 1496 1485 1760"> <tr> <td>募集期間</td> <td>平成27年7月～11月</td> </tr> <tr> <td>応募者数</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>表彰式</td> <td>平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館</td> </tr> <tr> <td>受賞者</td> <td> 最優秀賞：新矢檜夫氏（有限会社アースウェイ 代表取締役） 優秀賞：西尾知宏氏（LASSIC 代表取締役副社長） 横原陽子氏（フランス雑貨chouchou オーナー） </td> </tr> </table> <p>○ビジネス情報相談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館司書と「鳥取県よろず支援拠点」の相談員による相談会。相談者が求めるビジネス情報の検索は司書が行い、経営相談は鳥取県よろず支援拠点の相談員が行う。倉吉会場、米子会場は各市町村図書館の図書館職員も同席し相談に応じる。 ・鳥取会場（毎月第三木曜日、相談者6件6名） ・倉吉会場（毎月第三水曜日、相談者9件10名） ・米子会場（毎月第三金曜日、相談者9件11名） 	期日等	平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館	参加者	69名	内容	記念講演「地域活性化のカギは“ひと”のちから ～地方に今、何が必要か？～」 田中玄洋氏（NPO 法人学生人材バンク 代表理事） 報告1「地域の“いいもの”再発見！わさびカフェに秘めた思い ～夢を実現するための情報活用術～」 西河葉子氏（地域おこし協力隊 関金温泉若女将、わさびカフェ店主） 報告2「図書館で夢を実現しました大賞」実施報告 県立図書館職員 特別報告「地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞受賞！ マチナカの人・歴史・再発見 ～中心市街地活性化と図書館～」 成清仁士氏 （鳥取市中心市街地活性化協議会・タウンマネージャー） パネルディスカッション 「図書館の潜在能力を知る！地域活性化と図書館の可能性」 コーディネーター：田中玄洋氏（前出） パネリスト：西河葉子氏（前出） 成清仁士氏（前出） 高橋真太郎（県立図書館職員）	募集期間	平成27年7月～11月	応募者数	8名	表彰式	平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館	受賞者	最優秀賞：新矢檜夫氏（有限会社アースウェイ 代表取締役） 優秀賞：西尾知宏氏（LASSIC 代表取締役副社長） 横原陽子氏（フランス雑貨chouchou オーナー）
期日等	平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館														
参加者	69名														
内容	記念講演「地域活性化のカギは“ひと”のちから ～地方に今、何が必要か？～」 田中玄洋氏（NPO 法人学生人材バンク 代表理事） 報告1「地域の“いいもの”再発見！わさびカフェに秘めた思い ～夢を実現するための情報活用術～」 西河葉子氏（地域おこし協力隊 関金温泉若女将、わさびカフェ店主） 報告2「図書館で夢を実現しました大賞」実施報告 県立図書館職員 特別報告「地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞受賞！ マチナカの人・歴史・再発見 ～中心市街地活性化と図書館～」 成清仁士氏 （鳥取市中心市街地活性化協議会・タウンマネージャー） パネルディスカッション 「図書館の潜在能力を知る！地域活性化と図書館の可能性」 コーディネーター：田中玄洋氏（前出） パネリスト：西河葉子氏（前出） 成清仁士氏（前出） 高橋真太郎（県立図書館職員）														
募集期間	平成27年7月～11月														
応募者数	8名														
表彰式	平成28年3月3日（木） 会場：米子市立図書館														
受賞者	最優秀賞：新矢檜夫氏（有限会社アースウェイ 代表取締役） 優秀賞：西尾知宏氏（LASSIC 代表取締役副社長） 横原陽子氏（フランス雑貨chouchou オーナー）														

事業名	概要		
	○関係機関と協力等し定期相談会を開催		
	相談会名	共催等関係機関	開催日 参加者数 (延数)
	創業・融資相談会	日本政策金融公庫	毎月第2水曜日 3名
	特許相談会	鳥取県知的所有権センター	毎月第2火曜日 7名
	就農相談会	公益財団法人農業農村担い手育成機構	年3回 7名
	起業・経営なんでも相談会	鳥取県中小企業診断士協会 公益財団法人鳥取県産業振興機構	毎月第2日曜日 12名
	<p>○商工労働関連研修会・イベントへの出前図書館の実施（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のための創業ファーストステップ ・とっとり創業スクール ・農商工連携・6次産業化課題解決セミナー <p>○県立図書館で開催される講座での図書館活用セミナー等の開催（15回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業・小規模事業者応援セミナー（主催：鳥取県よろず支援拠点） ・ゼロから学ぶ創業計画書の作り方！（主催：日本政策金融公庫） ・知財ビジネスマッチング会inとっとり（主催：公益財団法人鳥取県産業振興機構） ・お客様の買いたい気持ちをグッと高める手作りPOPセミナー (主催：鳥取県東部商工会産業支援センター) 		
	<p>○日本政策金融公庫主催の創業支援企画展示の開催</p> <p>日本政策金融公庫の支援内容や取り組みを紹介したパネル展示を開催。 起業・創業に関する支援内容や事例を紹介したパンフレット、図書館資料を展示。 会場：県立図書館 1階閲覧室奥 期間：平成28年3月22日（火）から4月21日（木）</p>		
	<p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館が得た情報がビジネスに役立った事例を収集するため、平成25年度に続き第2回目となる「図書館で夢を実現しました大賞」を企画し実施した。 ・倉吉市立図書館と米子市立図書館と協力し実施する「ビジネス情報相談会」では、県立図書館が中心に運営する体制から各図書館が運営主体となるように移行した。 ・鳥取県中西部で開催されるセミナー等では、市町村図書館と一緒に出前図書館を実施した。 		
	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図書館で夢を実現しました大賞」では県内外から8件の応募をいただいた。ビジネスにおける図書館活用の可能性を感じる事例が集まった。 ・平成26年度から実施している図書館と鳥取県よろず支援拠点による「ビジネス情報相談会」は中西部において定着してきている。 ・出前図書館をきっかけに図書館を利用するケースもあり、利用促進に繋がっている。 ・産業支援機関の相談員より図書館利用を進められた利用者が来館するケースもあり図書館のビジネス支援機能への理解が広がっている。 		
	<p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「図書館で夢を実現しました大賞」に応募いただいた方々の他にも図書館を活用している良い事例があるので、今後も引き続き図書館の活用事例を収集するとともに、新規利用につなげるため図書館の活用法を発信する必要がある。 ・中西部地域では図書館のビジネス支援機能が、まだまだ知られていない現状がある。サービスの定着には、市町村図書館職員のスキルアップと市町村図書館と連携した取組を継続して実施する必要がある。また、県内に広く普及させていくためには、倉吉・米子以外の他の市町村図書館との連携を進めていく必要がある。 ・産業支援機関では担当者の異動等により図書館との連携が弱まる可能性がある。今後も継続して図書館のビジネス支援機能を周知する必要がある。 		

事業名	概	要
<p>くらしに役立つ図書館推進事業</p> <p>決算（見込）額 4,161千円 （財源内訳）</p> <p>一般財源 4,161千円</p> <p>○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 図書館が所蔵する多様な資料や専門職としての司書の能力を最大限に生かし、地域の情報拠点として、県民の情報要求に応え、県民の生活課題に即した情報提供を実現する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p><医療・健康情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 闘病記文庫の運営と患者会資料の収集・提供 ○ 鳥取県立中央病院市民講座の開催（共催） 年4回（7月、9月、12月、2月） ○ こころの相談会（みなくる） 期 日：平成28年2月7日（日）開催 相談件数10件（11名参加） ○ 館内ミニ展示 ・ 「いのちについて考える」「冷えるとツライ関節の痛み」など12テーマで実施 ○ 鳥取県看護職員実習指導者養成講習会に講師派遣 ○ 「世界自閉症啓発デー」企画展示 ○ 「健康情報調べ案内」の改定（13テーマ） <p><法律情報・困りごと解決支援情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 法律情報コーナー ～暮らしの法律あれこれ～の運営 ・ 身近な暮らしの法律問題から13テーマを選び、入門書やチラシを設置 ○ 「暮らしの困りごと解決ナビ」の改訂と提供 ・ 困りごと解決に役立つ情報（図書、相談機関など）を紹介するリーフレット（17テーマ）を改訂 ○ 「自由研究お手伝い！「裁判をやってみよう！小学生裁判体験会」の開催 期 日：平成27年8月18日（火）、17名参加 会 場：県立図書館、鳥取地方裁判所 主 催：鳥取県弁護士会 共催：鳥取県立図書館 ○ 関連機関と共同で相談会を開催 ・ 鳥取県行政書士会無料相談会（月1回開催、95組参加） ・ 鳥取県司法書士会無料相談会（9月から月1回開催、相談件数71件） ・ 「暮らし、なんでも相談」（9士業共同相談会） 期 日：平成27年11月7日（土）、62名参加 会 場：県立図書館 主 催：鳥取県士業団体連絡協議会 ・ 「法律扶助の日」記念無料法律相談会（法テラス鳥取） 期 日：平成28年1月24日（日）、5組参加 会 場：県立図書館 <p><子育て応援情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「子育て応援コーナー」の充実 ・ 子育てに役立つ図書、チラシ等を児童図書室入口に常設で設置 ・ ミニ企画展示を実施し、毎回多くの貸出があった。（実績：「いただきまーす！-元気な体は食事から-」（431回）「夏休み 親子でチャレンジ！-あそんで体験-」（270回）「子育て家族を応援！-子どものしつけ編-」（282回）ほか） ・ 男性の育児参加を推進する「読みメンになろう！」プロジェクトを実施した結果、以前に比べ、子ども連れの男性の利用が多く見られ、男性向けの育児書の利用も増えた。 	

事業名	概 要
	<p><高齢者・障がい者サービス情報の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「いきいきライフ応援コーナー」の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化が進む中、中高年齢者に関心の高い各分野の図書を、「百歳文庫」「心も体もいきいき」「病気になったときに」「人生を楽しく」「いきいきセカンドライフ」「安心セカンドライフ」「音で楽しむ読書」の7テーマに分け、関連のパンフレット類とともに利用者に提供し、多くの貸出があった。 (26年2月末まで8,432冊→27年2月まで9,666冊) ○「図書館で健康長寿」普及事業(新規) <ul style="list-style-type: none"> 目 的 県立図書館で実施し市町村図書館にも広がっている音読教室を、高齢者が集まる身近な施設にも普及し、県内に「図書館で健康長寿」の活動を推進する。 ・「図書館で健康長寿」普及用リーフレット作成 健康長寿に役立つ図書の紹介や音読教室を普及するパンフレットを作成。 平成28年度に公民館、福祉施設、病院など高齢者が集まる施設に配布。 ・「図書館で健康長寿」連携モデル事業の実施 認知症予防に積極的に取り組んでいる公民館、福祉施設、地域包括支援センター、病院等と協力し、「図書館で健康長寿」のモデル事例を作り、事例集を作成し、普及する。(東部：2施設、中部：2施設、西部：2施設で実施) ・「いきいき健康長寿リレー講演会」の実施 高齢者サービスの普及のため、市町村図書館と共催で実施

講演会等名称	期 日	会 場	人数	講 師
「知ってなっとく！転倒予防 サルコペニアとロコモティブシンドローム」	平成27年10月25日(日)	県立図書館	64名	結城俊也氏(千葉中央メディカルセンター・専門理学療法士)
「生活習慣病から学ぶ～充実した人生のために～」	平成27年11月9日(月)	伯耆町日光公民館(伯耆町立図書館)	47名	武田 倬氏(県立中央病院・顧問)
「思い出語りは元気のもと～昔話・苦労話・自慢話はすればするほど艶がでる！～」	平成27年12月19日(土)	倉吉交流プラザ(倉吉市立図書館)	45名	鈴木正典氏(出雲市民病院・麻酔科部長)
「加齢の贈り物と脳を元気にする習慣」	平成28年1月16日(土)	ゆうゆう健康館 けたか(鳥取市立気高図書館)	80名	竹田伸也氏(鳥取大学大学院医学系研究科・講師)

・音読教室リーダー養成研修の実施

図書館、公民館、福祉施設、病院等で音読教室を実践するリーダーを養成する研修を県内東部・中部・西部で実施する。

期 日	会 場	参加者	人数
平成28年2月16日(火)	琴浦町図書館	高齢者施設職員、社会福祉協議会職員、自治体職員、鳥取看護大学・鳥取短期大学職員、ボランティア、一般県民、図書館職員	31名
平成28年2月19日(金)	鳥取市立中央図書館	公民館職員、病院職員、地域包括支援センター職員、一般県民、図書館職員	27名
平成28年2月24日(水)	米子市立図書館	高齢者施設職員、公民館職員、病院職員、地域包括支援センター職員、ボランティア、あいサポーター、一般県民、図書館職員	41名

事業名	概要	要
	<ul style="list-style-type: none"> ・実践事例集「本でいきいき健康長寿！」リーフレットの作成 音読教室の意義や進め方、「図書館で健康長寿」活動のモデル事例の成果を県内の図書館関係者、福祉・医療関係者に広報するパンフレットを作成し、普及を推進する。 ○「あたまイキイキ音読教室」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・昔話や詩などを声に出して読む会 毎月第4木曜日、参加者延べ422名（3月末で） ○録音図書の貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢や病気等で文字が読みにくくなった方、視覚にハンディキャップがある方、病気や手の麻痺等で、本を長時間持ったり、ページをめくったりするのがつらい方に希望される本の朗読を携帯プレーヤーに吹き込んで貸出した。 貸出作品数：750点（3月20日まで） ○「手話で楽しむおはなし会」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳つきの絵本の読み聞かせと簡単な手話を覚える内容の聴覚障がい者をはじめ誰でも参加できるおはなし会を開催した。 毎月第4日曜日開催、参加者 延べ108名 ○「バリアフリー映画上映会」の開催 <ul style="list-style-type: none"> 期 日：平成27年11月 3日（火）、参加者82名 平成28年 2月14日（日）、参加者96名 <p>＜その他の取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○その他、その時期に応じた展示、県民の関心の高いテーマ展示を行った <ul style="list-style-type: none"> ・企画展示「地方創生で人を元気に、地域を元気に！～図書館で見つける地域活性化のヒント」「えほんでHAPPY！パパもじいじも読みメンになろう」「心とからだいきいきキャンペーン」「図書館で健康長寿！～いきいきライフおくりませんか？～」「読書の秋！芸術の秋！本と一緒にハッピーファミリータイム」など ○県立図書館のサービスと機能を知らせる広報活動 ○商用データベース・専門雑誌の提供 ○スキルアップのための専門分野別研修の受講 <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当館で平成24年度から取り組み好評である音読教室を、高齢者が集まる身近な施設にも普及するために、普及用パンフレットを作成し、図書館と公民館や高齢者施設などが連携して音読教室を実施するモデル事例の取り組みを推進した。 ・資料の利用を促進するため、積極的に図書展示を行った。 ・医療情報サービス担当者会議の開催、看護協会主催の実習指導者養成講習会への講師派遣等、県内の関係機関との連携を図り、医療・健康情報サービスを推進した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いきいきライフ応援コーナー」は、常時新鮮な情報を提供し、中高年層に関心が高い健康づくり、病気や介護、再就職、年金等、老後の課題解決に役立つ本を配架していることから利用が多い。 ・サピエ図書館を活用した録音図書の貸出は、高齢者を中心に利用が多く、独自にサービスを実施する市町村図書館もあり、今後の広がりが期待できる。 ・県立図書館の実践経験を市町村図書館に普及啓発した結果、サービスが市町村図書館に広がり、「あたまイキイキ音読教室」は18館で実施され、高齢者向けのコーナーを設置する図書館も増加している。 ・「図書館で健康長寿」普及事業の実施により、音読教室が少しずつ認知され、県民 	

事業名	概要
	<p>や公民館・介護施設・病院など、高齢者が集まる施設の職員にも関心を持っていただけた。</p> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会を迎え、老後の健康や生活に不安を抱いている県民が増えているが、図書館で行っている高齢者サービスについて、まだ広く県民に周知されていない。特に音読教室をさらに県内に普及するため、市町村図書館と協力して、普及用リーフレットや事例集を活用し、高齢者が集まる公民館、高齢者施設、病院などへの普及に努める必要がある。 ・障害者差別解消法の4月施行に合わせ、図書館資料、設備、機器、職員の対応など、障がい者への合理的配慮に努める必要がある。 ・市町村図書館、関係機関と協働し、互いに情報交換しながら、県民に「くらしの課題解決に役立つ図書館」というイメージを一層定着させる必要がある。

事業名	概要																																								
郷土情報発信事業 決算（見込）額 6,475千円 （財源内訳） 一般財源 6,232千円 その他 243千円	ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 すぐれた郷土資料（地域資料）の収集・保存を進め、後世へ伝えるとともに、郷土資料の普及・啓発、郷土関係文学者情報の発信を行い、さらに、それらの資料の利用促進を図るため、郷土関係資料のデータベース化を推進する。 （イ）事業の実施状況 ○ふるさとの歴史再発見事業 ・ふるさとの歴史に対する県民の関心を高めるため、関係機関、団体とも連携しながら、資料展と講演会を有機的に組合せて開催した。																																								
○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興	<table border="1" data-bbox="459 593 1487 1288"> <thead> <tr> <th>講演会等名称</th> <th>期日</th> <th>会場</th> <th>参加人数</th> <th>講師・備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「三徳山あれこれ」展</td> <td>H27. 5. 15(金)～ 6. 29(月)</td> <td>県立図書館2 階通路ギャラリー</td> <td>—</td> <td>日本遺産認定 記念</td> </tr> <tr> <td>資料展「戦後70年～昭和から平成へ～」</td> <td>H27. 7. 24(金)～ 8. 30(日)</td> <td>県立図書館</td> <td>673名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資料展「とっとり文学の情景」</td> <td>H27. 11. 5(木)～ 11. 29(日)</td> <td>県立図書館</td> <td>325名</td> <td>「文字・活字文化の日」関連行事</td> </tr> <tr> <td>郷土文化講演会「ととりの情景を描くー作家の視点からー」</td> <td>H27. 11. 21(土)</td> <td>県立図書館</td> <td>36名</td> <td>講師：松本薫 (小説家)</td> </tr> <tr> <td>追悼・水木しげる展</td> <td>H27. 12. 1(火)～ 12. 27(日)</td> <td>県立図書館2 階通路ギャラリー</td> <td>—</td> <td>11月30日水木しげる逝去</td> </tr> <tr> <td>遠藤董頭彰展</td> <td>H28. 1. 4(月)～ 2. 17(水)</td> <td>県立図書館2 階通路ギャラリー</td> <td>—</td> <td>1月22日遠藤記念日</td> </tr> <tr> <td>鳥取県に伝わる昔話を聞く会</td> <td>年12回</td> <td>県立図書館</td> <td>延べ160名</td> <td>中嶋須美子氏</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="459 1332 1487 1534"> ○郷土文学者情報発信事業：『大江賢次』の作成と刊行 ・鳥取県出身の郷土文学者の生涯や作品に関する調査研究を行うとともにその成果を冊子にまとめて刊行し、人物・作品等を県内外へ広く発信するため、「郷土出身文学者シリーズ(10)大江賢次」を刊行した。これを、県内の小中学校・高等学校・図書館等へ配布する。 </p> <p data-bbox="459 1568 1487 1691"> ○「地域資料データベース」等サービス事業 ・地元新聞の記事検索サービスの提供、郷土人物文献データベースの維持管理、県内研究機関等が発行する研究誌のデータベース化を推進。 </p> <p data-bbox="459 1724 1487 1926"> <その他の取り組み> ○「文字・活字文化の日」関連事業 ・「ブックインとっとり記念講演会」開催(ブックインとっとり実行委員会と共催) 期日：平成27年10月24日(土) 内容：地方出版文化功労賞受賞者の記念講演及び表彰式 </p>	講演会等名称	期日	会場	参加人数	講師・備考	「三徳山あれこれ」展	H27. 5. 15(金)～ 6. 29(月)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	日本遺産認定 記念	資料展「戦後70年～昭和から平成へ～」	H27. 7. 24(金)～ 8. 30(日)	県立図書館	673名		資料展「とっとり文学の情景」	H27. 11. 5(木)～ 11. 29(日)	県立図書館	325名	「文字・活字文化の日」関連行事	郷土文化講演会「ととりの情景を描くー作家の視点からー」	H27. 11. 21(土)	県立図書館	36名	講師：松本薫 (小説家)	追悼・水木しげる展	H27. 12. 1(火)～ 12. 27(日)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	11月30日水木しげる逝去	遠藤董頭彰展	H28. 1. 4(月)～ 2. 17(水)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	1月22日遠藤記念日	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年12回	県立図書館	延べ160名	中嶋須美子氏
講演会等名称	期日	会場	参加人数	講師・備考																																					
「三徳山あれこれ」展	H27. 5. 15(金)～ 6. 29(月)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	日本遺産認定 記念																																					
資料展「戦後70年～昭和から平成へ～」	H27. 7. 24(金)～ 8. 30(日)	県立図書館	673名																																						
資料展「とっとり文学の情景」	H27. 11. 5(木)～ 11. 29(日)	県立図書館	325名	「文字・活字文化の日」関連行事																																					
郷土文化講演会「ととりの情景を描くー作家の視点からー」	H27. 11. 21(土)	県立図書館	36名	講師：松本薫 (小説家)																																					
追悼・水木しげる展	H27. 12. 1(火)～ 12. 27(日)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	11月30日水木しげる逝去																																					
遠藤董頭彰展	H28. 1. 4(月)～ 2. 17(水)	県立図書館2 階通路ギャラリー	—	1月22日遠藤記念日																																					
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年12回	県立図書館	延べ160名	中嶋須美子氏																																					

事業名	概要
	<p>○郷土の調べ方案内の追加作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的：郷土資料を自由研究や調べ学習での利用を進めるために、郷土を知るためのテーマ別ブックリストを追加作成した。 ・テーマ：「三徳山について調べよう」など現在26テーマ <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三徳山、三朝温泉の日本遺産認定や、水木しげる氏逝去などの鳥取県に関わる大きな事柄に関して、時機をとらえ展示を実施した。 ・「戦後70年」展では、公文書館等の関連機関と連携協力を図り、事業を進めた。 ・昨年度発行した小冊子「とっとり文学の情景」に関連させた企画展や講演会を実施した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三徳山展や水木しげる展は、マスコミで取り上げていただく機会も数多く、来館した多くの方々に郷土について関心を持っていただくことができた。 ・昨年度発行した小冊子「とっとり文学の情景」に関連させた展示を行うとともに、県内在住の小説家の講演会を同様のテーマで実施し、今まで来館していなかった利用者層にも働きかけることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館しなくてもインターネットを活用して郷土資料を利用できるよう、資料のデジタル化について、館全体で長期的、中期的な計画を立てる必要がある。 ・小中学生向けに作成した『郷土学習ガイド』の内容を随時更新することにより、学校教育での活用にも役立つと思われる。

事業名	概要																																												
環日本海図書館交流事業 決算（見込）額 11,218千円 （財源内訳） 一般財源 11,194千円 その他 24千円 ○将来ビジョン I ひらく （6）活気あふれる 海外との交流	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）の原書やその地域について記述された日本語図書収集・提供を行うとともに、「図書交換等に関する協定」を具体化するための様々な事業を行い、鳥取県（県民）と環日本海諸国との交流を促進する。また、多文化サービスの提供・充実に努める。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>○環日本海交流室開室20周年及び国際交流ライブラリー開設1周年記念事業（臨時） ・国際交流支援のための情報提供や、世界で活躍するグローバルな人材育成に果たす図書館の役割について広く県民の方々に知っていただく機会とするため、環日本海交流室開設20周年及び国際交流ライブラリー開設1周年記念事業を開催した。</p> <p>日 時：平成27年8月2日（日） 会 場：県立図書館 内 容：</p> <p>（1）基調講演「世界遺産への旅 ～図書館を使って楽しむ世界～」 講師：山田晋（鳥取県図書館協会会長・JICAシニア海外ボランティア）</p> <p>（2）報告「環日本海交流室・国際交流ライブラリーの歩み」 県立図書館職員</p> <p>（3）シンポジウム「グローバル時代の図書館を考える」コーディネーター：山田晋 登壇者：キップ・A. ケイツ（鳥取大学教授）、チェブラコワ・イリーナ（鳥取市環日本海経済交流センター長）、薛末子（前環日本海交流室長）、野川聡（鳥取県統轄監）</p> <p>○環日本海諸国の図書館図書交換事業 ・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館との図書交換を進めた。</p> <table border="1" data-bbox="470 1211 1465 1413"> <thead> <tr> <th colspan="2">中国河北省</th> <th colspan="2">韓国江原道</th> <th colspan="2">ロシア沿海地方</th> </tr> <tr> <td colspan="2">河北省図書館</td> <td colspan="2">春川市立図書館</td> <td colspan="2">ゴリキー図書館 沿海州児童図書館</td> </tr> <tr> <th>送付</th> <th>受領</th> <th>送付</th> <th>受領</th> <th>送付</th> <th>受領</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100冊</td> <td>100冊</td> <td>100冊</td> <td>100冊</td> <td>100冊</td> <td>100冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>○関係諸国の資料整備 ・環日本海交流室・国際交流ライブラリーの閲覧用資料を購入（図書1,186冊、雑誌35種、新聞5種）</p> <p>○国際交流ライブラリー講演会の開催</p> <table border="1" data-bbox="462 1648 1469 2078"> <thead> <tr> <th>講演会等名称</th> <th>期 日</th> <th>会 場</th> <th>人 数</th> <th>講 師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「世界遺産への旅 ～図書館を使って楽しむ世界～」</td> <td>H27. 8. 2(日)</td> <td>県立図書館</td> <td>53人</td> <td>山田 晋(鳥取県図書館協議会会長、JICAシニア海外ボランティア)</td> </tr> <tr> <td>「高木東六の音楽と20世紀前半の北東アジア ～没後10年・米子出身の音楽家の知られざる足跡～」</td> <td>H28. 3. 5(土)</td> <td>米子市立図書館</td> <td>50人</td> <td>藤井浩基(鳥根大学教授)</td> </tr> <tr> <td>「中国若者の対外意識を問いつける日本専門誌の底力」</td> <td>H28. 3. 19(土)</td> <td>県立図書館</td> <td>50人</td> <td>毛丹青(神戸国際大学教授)</td> </tr> </tbody> </table>	中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方		河北省図書館		春川市立図書館		ゴリキー図書館 沿海州児童図書館		送付	受領	送付	受領	送付	受領	100冊	100冊	100冊	100冊	100冊	100冊	講演会等名称	期 日	会 場	人 数	講 師	「世界遺産への旅 ～図書館を使って楽しむ世界～」	H27. 8. 2(日)	県立図書館	53人	山田 晋(鳥取県図書館協議会会長、JICAシニア海外ボランティア)	「高木東六の音楽と20世紀前半の北東アジア ～没後10年・米子出身の音楽家の知られざる足跡～」	H28. 3. 5(土)	米子市立図書館	50人	藤井浩基(鳥根大学教授)	「中国若者の対外意識を問いつける日本専門誌の底力」	H28. 3. 19(土)	県立図書館	50人	毛丹青(神戸国際大学教授)
中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方																																									
河北省図書館		春川市立図書館		ゴリキー図書館 沿海州児童図書館																																									
送付	受領	送付	受領	送付	受領																																								
100冊	100冊	100冊	100冊	100冊	100冊																																								
講演会等名称	期 日	会 場	人 数	講 師																																									
「世界遺産への旅 ～図書館を使って楽しむ世界～」	H27. 8. 2(日)	県立図書館	53人	山田 晋(鳥取県図書館協議会会長、JICAシニア海外ボランティア)																																									
「高木東六の音楽と20世紀前半の北東アジア ～没後10年・米子出身の音楽家の知られざる足跡～」	H28. 3. 5(土)	米子市立図書館	50人	藤井浩基(鳥根大学教授)																																									
「中国若者の対外意識を問いつける日本専門誌の底力」	H28. 3. 19(土)	県立図書館	50人	毛丹青(神戸国際大学教授)																																									

事業名	概要				要
	「アメリカ・イギリス絵本の窓から～絵本にできること～」	H28.3.20(日)	倉吉交流プラザ	41人	石原敏子(関西大学教授)
	<p>○「外国語で楽しむえほんのじかん」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語絵本の読み聞かせと外国語の文化紹介を行った。 ・随時開催。読み手は、ボランティアと県立図書館職員。 <p>3回開催。計、96人参加 対象言語：ハンゲル、英語。</p> <p>○英語教育推進への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校課英語教育推進室と連携し、英語好きな中学生と高校生を対象とした「とっとりイングリッシュクラブ」の活動に協力した。 <p>期 日：平成28年1月23日(土)</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月に環日本海交流室開室20周年及び国際交流ライブラリー開設1周年記念事業としてシンポジウムを開催し、鳥取県内で進む国際交流の状況と、それを文化面・資料面で支援する交流室の役割について理解を深めてもらう機会となった。 ・国際交流ライブラリー講演会を米子市、倉吉市で開催し、テーマ・講師の選定の段階から、共催館と協議しながら進めた結果、それぞれの図書館での広報や展示にも独自の取組がみられ、情報発信につながった。 ・昨年度拡充した「外国語で楽しむえほんのじかん」をハンゲル及び英語の絵本で開催したところ、多くの参加があり好評であった。 <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流ライブラリー講演会には、今まで参加していなかった比較的若い年代の参加も見られ、アンケートも非常に好評であった。 ・英語の多読資料を充実させたところ、個人利用者や市町村図書館や学校図書館の利用が多数あった。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の多読資料を学校教育でも活用してもらえるよう、高等学校課、英語教育推進室や小中学校課等とも連携しながら、学校への情報発信、資料提供に努める必要がある。 ・さらなる利用促進につながるよう、海外や外国語にあまり興味関心のない利用者層にも働きかけるような展示の工夫をすることも必要であると思われる。 				

事業名	概要																				
<p>子ども読書活動推進事業</p> <p>決算（見込）額 1,204千円 （財源内訳） 一般財源 1,204千円</p> <p>○将来ビジョン IV楽しむ （3）いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 乳幼児期からの子どもの読書推進を図るため、子どもたちに日常接する職員（幼稚園教諭、保育士、公共図書館職員等）の養成や、市町村図書館児童図書部門の支援を行う。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>○「読みメンになろう！」プロジェクト事業（新規）</p> <p>目的：男性（父親、おじいさん）が絵本などの読み聞かせを行う「読みメン」を増やすことにより、子どもが幼い頃から絵本に親しみ、親子で図書館に行くきっかけとなるだけでなく、「“読みメン”は育メンの第一歩」というように、男性の育児参加の推進につながり、「子育て王国鳥取県」にも貢献する。</p> <p>内容</p> <p>（1）「読みメンぱーく in とっとり」の開催結果</p> <p>期 日：平成27年6月13日（土）、14日（日） 会 場：県立図書館</p> <p>①絵本とおもちゃづくりを楽しもう！ 講 師：木村 研氏（児童文学作家、手作りおもちゃ研究家、鳥取県出身） 内 容：木村氏の絵本「999 ひきのきょうだい」の読み聞かせと、おもちゃ作り</p> <p>②えーさくおじさんの読みメンを楽しもう！ 講 師：岩田英作氏（鳥根県立大学短期大学部教授、おはなしレストラン代表） 内 容：絵本の読みかせ、読みメンの本選びのポイント、絵本の魅力、本を通して子どもと触れ合うことの大切さなど</p> <p>③ものがたりの世界を親子で楽しもう！ 講 師：中島諒人氏（「鳥の劇場」芸術監督、演出家） 内 容：絵本や物語などの多彩なお話の読み聞かせ、物語を使った演劇ごっこ</p> <p>参加人数</p> <table border="1" data-bbox="544 1285 1382 1469"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>子ども</th> <th>大人</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>46名</td> <td>43名（男性15名）</td> <td>89名</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>12名</td> <td>39名（男性13名）</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>15名</td> <td>26名（男性10名）</td> <td>41名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>73名</td> <td>108名（男性38名）</td> <td>181名</td> </tr> </tbody> </table> <p>（2）「読みメン」普及用ポスター、リーフレットの作成 ・子どもと絵本を楽しむポイントやおすすめ本等を紹介した「ポスター」と「リーフレット」を作成。リーフレットは、県内の公共図書館、男女共同参画センター、書店等で配布。また、県内すべての保育所・幼稚園、子育て支援センター、保健センター等を通じて乳幼児のいる家庭に配布した。</p> <p>（3）「読みメンてちょう」の配布 ・絵本を読んだ日付と絵本のタイトル、子どもの反応を記録できる「読みメンてちょう」を作成し、県内の公共図書館、男女共同参画センターで、6月の読みメン月間に配布した。</p> <p>（4）読みメンのおはなし会（男性職員による絵本の読み聞かせ）の開催 6月の父の日から開始。毎月第3日曜日開催 参加人数：のべ164名：子ども74名、大人90名（うち男性26名）</p>	区分	子ども	大人	計	①	46名	43名（男性15名）	89名	②	12名	39名（男性13名）	51名	③	15名	26名（男性10名）	41名	計	73名	108名（男性38名）	181名
区分	子ども	大人	計																		
①	46名	43名（男性15名）	89名																		
②	12名	39名（男性13名）	51名																		
③	15名	26名（男性10名）	41名																		
計	73名	108名（男性38名）	181名																		

事業名	概要
	<p>(5) 読みメンおススメ本の企画展示、「読みメンコーナー」の開設 期間：平成27年6月1日(月)～6月29日(月) 場所：県立図書館一般図書室 内容：読みメンにおすすめ絵本、男性の育児に関する図書、ブックリスト、子育て王国関係のパンフレット等の展示を行い、男性の子育てと読みメンを啓発。 ※県立図書館の児童図書室にも「読みメンコーナー」を開設。 ※市町村図書館、書店にも協力を依頼し、読みメンにおススメ絵本コーナーを作ってもらった。</p> <p>○「幼児の成長を育む本の講座」の開催 目的：保育園・幼稚園等職員、公共図書館職員等が、子どもの言葉や心を育てる「わらべうた」について学ぶことにより、日々の保育や図書館活動に取り入れ、子どもと保護者等へ伝承していき、就学前の子どもの読書活動をさらに推進する。 内容：「子どものことば、こころを育てるわらべうた」と題した乳幼児向けのわらべうたについての講義と実習 講師：山本淳子氏(大阪YWCA 専門学校子どもと子どもの本の講座講師) 期日・会場 ・平成28年1月20日(水) 県立図書館(参加人数：69名) ・平成28年1月21日(木) 琴浦町生涯学習センター(参加人数：92名)</p> <p><その他の取り組み> ○夏休み図書館まつりの開催 ・小中学生の自由研究に役立つ本のコーナー、「図書館たんけん隊」(参加者53名)「理科遊び」(50名)「ペーパークラフトで“どうたく”、“はにわ”をつくろう!!」(25名)「裁判をやってみよう!小学生裁判体験会」(17名)などの行事を実施。 ○「えほんのじかん」の開催 ・毎週火曜日開催 (1,210名：大人608名 子ども604名) ○「おはなし会」の開催 ・第1.2.5日曜日開催 (子ども72名) ○「大人も楽しむおはなし会」の開催 ・毎週土曜日開催 (130名：大人62名 子ども68名) ○「手話で楽しむおはなし会」の開催 ・毎月第4日曜日開催 (108名：大人65名 子ども43名) ○図書館見学を訪れた保育園児・小学生へのおはなし会(8回259人) ○新刊児童図書の選定用貸出(2,799冊) ○「ドリームティーンズコーナー」 ・十代青少年の問題意識や興味に沿った資料収集やコーナー展示を実施、ホームページや通信の発行等による情報発信を行った。 展示テーマ：「元気!勇気!やる気!」(貸出回数359回) 「心はアツイぜ!熱中時代!」(479回) 「おなかいっぱい読書しよっ!」(貸出回数653回)ほか ○時宜に応じた児童図書室の資料展示を実施。</p>

事業名	概要
	<p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業を実施し、家庭での子どもの読書活動推進及び男性の育児参加の推進に取り組んだ。 ・「幼児の成長を育む本の講座」を昨年度までは県内3会場で行っていたが、今年度は2会場で実施することとした。 ・土日に開催しているおはなし会の時間に「読みメンのおはなし会」や「手話で楽しむおはなし会」も定期的に行い、赤ちゃんから大人まで誰もが本に親しんでもらえる機会を提供できた。 ・季節や話題に応じた様々なテーマ展示、ホームページでの発信、行事の開催、レファレンス対応等に力を入れ、児童図書室の情報提供に努めた。また、「きょうの一冊」というミニ展示コーナーを新設し、旬の話題に関する本を数日で入れ替えしている。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業を実施した結果、読みメンにおすすめ絵本の利用と子どもと一緒に本を楽しむ男性保護者が増加した。また、県内の公共図書館等でも「読みメンにおすすめ絵本コーナー」の設置や男性職員によるおはなし会の実施など、普及の取組が広がっている。 ・利用者向けの行事や図書展示、おすすめ本の紹介など日々の活動により、児童図書の貸出冊数が増えた。 (25年度 123,388冊→26年度 134,370冊→27年度 140,467冊) ・「幼児の成長を育む本の講座」は、保育士等のニーズが高い「わらべうた」を学んだ。参加者が多く満足度も高かったので、今後の子どもの読書活動推進につながることを期待できる。 ・ドリームティーンズコーナーは、テーマ展示の利用が増加、常設も中高生の利用が増えており、小学校高学年層の利用も目立ってきている。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度新規事業の「読みメンになろう！」プロジェクト事業を継続し、県内の公共図書館、保育園・幼稚園、関係機関等との協力を図り、乳幼児期からの子どもの読書活動推進をさらに取り組む。 ・市町村図書館職員、保育士・幼稚園教諭等、子どもと日常的に関わる職員のスキルアップの機会を提供し、県内の子どもの読書活動推進にさらに取り組む。

事業名	概要																																															
市町村図書館等協力支援事業 決算（見込）額 6,755千円 （財源内訳） 一般財源 6,755千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 市町村図書館等に対し、資料・情報を提供すると共に、各館の職員のスキルアップを目的とした研修会・講座を開催する。また、各館と連携した住民への図書館利用の啓発事業を実施する。</p> <p>地域の情報拠点として、県全体の図書館サービスの高度化を図り、関係機関のネットワークの要としての役割を果たす。</p> <p>（イ）事業の実施状況 市町村図書館等に対し、宅配便によるリクエスト本の配送、一括大量貸出、訪問相談、資料相談を行うほか、司書のスキルアップを図るため、以下の研修事業を実施した。</p> <p><平成27年度の市町村図書館等への貸出冊数>（平成28年3月31日現在） （単位：冊）</p> <table border="1" data-bbox="549 797 1375 1140"> <thead> <tr> <th>支援先</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村</td> <td>48,875</td> <td>61,320</td> <td>55,532</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>32,343</td> <td>31,202</td> <td>31,520</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>14,624</td> <td>14,306</td> <td>15,903</td> </tr> <tr> <td>病院図書室</td> <td rowspan="2">12,787</td> <td>5,893</td> <td>6,848</td> </tr> <tr> <td>大学・団体・その他</td> <td>6,715</td> <td>4,338</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>108,629</td> <td>120,461</td> <td>114,141</td> </tr> </tbody> </table> <p><主に市町村図書館を対象とした事業実績></p> <p>○図書館業務専門講座（年4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度化・多様化する利用者のニーズに対応するために、図書館職員のスキルアップを目的とした研修を実施した。 <table border="1" data-bbox="464 1339 1481 2056"> <thead> <tr> <th>内容・講師</th> <th>期日</th> <th>参加者</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「子どもと本の出会いをつくる ～児童図書館員としてやるべきこと～」 公益財団法人東京子ども図書館 杉山きく子氏</td> <td>H27.7.14 (金)</td> <td>57名</td> <td>県立図書館</td> </tr> <tr> <td>「障害者差別解消法に見る図書館の 障害者サービスに求められること」 日本図書館研究会理事長 前田章夫氏</td> <td>H27.9.15 (火)</td> <td>31名</td> <td>米子市立図書館</td> </tr> <tr> <td>「図書館空間をデザインする ～今すぐできる！ 少しの工夫で図書館が生まれ変わる～」 空間演出コンサルタント 尼川ゆら氏</td> <td>H28.1.29 (金)</td> <td>42名</td> <td>倉吉交流プラザ</td> </tr> <tr> <td>講義1「特別なニーズを持つ子どもの学びと 読書を支える公共図書館の役割」 専修大学文学部教授 野口武悟氏 講義2「だれもが利用できる図書館へ ～聴覚障がいを知る～」 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会職員 報告 「鳥取県立図書館のは一とふるサービス」 県立図書館職員</td> <td>H28.2.17 (水)</td> <td>40名</td> <td>県立図書館</td> </tr> </tbody> </table>	支援先	平成25年度	平成26年度	平成27年度	市町村	48,875	61,320	55,532	高等学校	32,343	31,202	31,520	特別支援学校	14,624	14,306	15,903	病院図書室	12,787	5,893	6,848	大学・団体・その他	6,715	4,338	合計	108,629	120,461	114,141	内容・講師	期日	参加者	会場	「子どもと本の出会いをつくる ～児童図書館員としてやるべきこと～」 公益財団法人東京子ども図書館 杉山きく子氏	H27.7.14 (金)	57名	県立図書館	「障害者差別解消法に見る図書館の 障害者サービスに求められること」 日本図書館研究会理事長 前田章夫氏	H27.9.15 (火)	31名	米子市立図書館	「図書館空間をデザインする ～今すぐできる！ 少しの工夫で図書館が生まれ変わる～」 空間演出コンサルタント 尼川ゆら氏	H28.1.29 (金)	42名	倉吉交流プラザ	講義1「特別なニーズを持つ子どもの学びと 読書を支える公共図書館の役割」 専修大学文学部教授 野口武悟氏 講義2「だれもが利用できる図書館へ ～聴覚障がいを知る～」 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会職員 報告 「鳥取県立図書館のは一とふるサービス」 県立図書館職員	H28.2.17 (水)	40名	県立図書館
支援先	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																													
市町村	48,875	61,320	55,532																																													
高等学校	32,343	31,202	31,520																																													
特別支援学校	14,624	14,306	15,903																																													
病院図書室	12,787	5,893	6,848																																													
大学・団体・その他		6,715	4,338																																													
合計	108,629	120,461	114,141																																													
内容・講師	期日	参加者	会場																																													
「子どもと本の出会いをつくる ～児童図書館員としてやるべきこと～」 公益財団法人東京子ども図書館 杉山きく子氏	H27.7.14 (金)	57名	県立図書館																																													
「障害者差別解消法に見る図書館の 障害者サービスに求められること」 日本図書館研究会理事長 前田章夫氏	H27.9.15 (火)	31名	米子市立図書館																																													
「図書館空間をデザインする ～今すぐできる！ 少しの工夫で図書館が生まれ変わる～」 空間演出コンサルタント 尼川ゆら氏	H28.1.29 (金)	42名	倉吉交流プラザ																																													
講義1「特別なニーズを持つ子どもの学びと 読書を支える公共図書館の役割」 専修大学文学部教授 野口武悟氏 講義2「だれもが利用できる図書館へ ～聴覚障がいを知る～」 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会職員 報告 「鳥取県立図書館のは一とふるサービス」 県立図書館職員	H28.2.17 (水)	40名	県立図書館																																													

事業名	概要	要								
	<p>○市町村立図書館実務担当者会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館のシステム更新に合わせ『図書館システム』担当者会を実施した。 <table border="1" data-bbox="470 280 1476 369"> <thead> <tr> <th data-bbox="470 280 1021 324">内容・講師</th> <th data-bbox="1021 280 1173 324">期日</th> <th data-bbox="1173 280 1316 324">参加者</th> <th data-bbox="1316 280 1476 324">会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="470 324 1021 369">図書館システム担当者会</td> <td data-bbox="1021 324 1173 369">H28. 1. 19</td> <td data-bbox="1173 324 1316 369">22名</td> <td data-bbox="1316 324 1476 369">県立図書館</td> </tr> </tbody> </table> <p>○県立図書館職員が講師を務めた研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村図書館職員のスキルアップのため、希望する図書館や自治体の研修会に出向き研修を行った。 <p>レファレンス：大山町・伯耆町・米子市 合計34名 読み聞かせ：琴浦町 合計13名</p> <p>○新任職員のための図書館職員実務研修会（全県対象32名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な業務を行う上で必要な技能を身につけるための研修を行った。 <p>○高齢者コーナーの設置（倉吉市、北栄町、米子市、大山町、南部町の5館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館で貸出の多い高齢者向けのコーナーの設置を市町村図書館に普及。 <p>○国際交流ライブラリーの資料の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館国際交流ライブラリーが所蔵する資料を市町村立図書館、大学図書館、高等学校図書館で活用（20館） <p>例）外国絵本の読み聞かせ、国際交流関係展示、講演会などで活用</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館活用教育の大切さを周知するために、指導主事兼務の学校図書館支援員を配置し、市町村教育委員会等が行う多くの研修会に講師派遣した。 ・様々な事業を県立図書館だけではなく、市町村図書館と共同で実施することで、全県での参加機会の創出や、市町村図書館の経験値の向上、協働による相互理解を図り、鳥取県内図書館の住民サービスの充実を目指した。 ・ビジネス支援、国際交流ライブラリー、高齢者サービス等に関する事業を、より多くの市町村図書館と共催で実施し、課題解決型の図書館の普及を目指した。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康長寿リレー講演会(4回)」や「音読教室リーダー養成研修(3回)」等により、全県の市町村図書館での高齢者サービスに対する意識が高まり、音読教室（県内14自治体で定例化）やコーナー開設（5館）を行う市町村が増えた。 ・「市町村図書館と学校図書館との連携推進に取り組み」、「学校図書館関係の研修を積極的に開催」、「学校図書館が資料を購入するために参考になるセット本を整備」したこと等により市町村を通じた学校図書館関係の利用が増加し、貸出し冊数も大幅に増加した。 ・県立図書館国際交流ライブラリーが所蔵する資料を市町村立図書館、大学図書館、高等学校図書館で活用された。（20館） <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村図書館の課題を把握し、適切なアドバイス、情報提供を行う必要がある。また、各館の関心等に応じて新規サービスの導入、事業の共催等を勧め、住民サービスの向上を図ることが重要である。 ・各館職員のサービススキルの向上を図るとともに、各職員の意識改革を目指し、結果として各館のサービス向上につながるような事業の工夫が求められる。 ・学校図書館支援センターの存在を周知し、その活用を促すことが必要である。 ・公益財団法人鳥取県建設技術センターのように、県内で専門的な図書を所蔵している機関と、資料の利活用と連携の在り方を検討する必要がある。 	内容・講師	期日	参加者	会場	図書館システム担当者会	H28. 1. 19	22名	県立図書館	
内容・講師	期日	参加者	会場							
図書館システム担当者会	H28. 1. 19	22名	県立図書館							

事業名	概要																																											
図書館運営費 (資料購入整理費) 決算(見込)額 104,659千円 (財源内訳) 一般財源 98,079千円 その他 6,580千円 ○将来ビジョン IV楽しむ (3) いつでもどこでも学べる環境づくりとスポーツ振興	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 多様化・高度化する県民の要望に的確に対応するため、あらゆる分野の最新資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等、図書資料の充実を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○図書及び逐次刊行物の整備充実 ・県民の専門的な要求にも応えられるよう資料の充実を図り、逐次刊行物について広範な分野で最新の情報が提供できるよう充実に努めた。</p> <p>○一般図書・協力図書等の除籍 ・一般図書で複本のあるものと版の古いもの、利用の少ないもの、協力図書のうち一般に複本があるもの、状態の悪くなったものを除籍。</p> <p><資料の整備状況></p> <table border="1" data-bbox="459 835 1465 1167"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H27年3月 末冊数</th> <th>購入等(寄 贈含む)</th> <th>除籍</th> <th>計</th> <th>H28年3月 末冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蔵書合計</td> <td>1,068,968</td> <td>35,184</td> <td>△8,720</td> <td>26,464</td> <td>1,095,432</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>一般</td> <td>723,843</td> <td>23,104</td> <td>△2,104</td> <td>21,000</td> <td>744,843</td> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>131,634</td> <td>3,363</td> <td>△29</td> <td>3,334</td> <td>134,968</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>108,691</td> <td>4,817</td> <td>△651</td> <td>4,166</td> <td>112,857</td> </tr> <tr> <td>協力</td> <td>85,249</td> <td>3,659</td> <td>△5,924</td> <td>△2,265</td> <td>82,984</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>19,551</td> <td>241</td> <td>△12</td> <td>229</td> <td>19,780</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業を実施するにあたり、資料の充実を図った。 ・「学校図書館支援センター」が設置されたのを受け、学校図書館支援を実施していくのに必要な図書の充実に努めた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読みメン」が読み聞かせを行うのに適した資料を複数揃え、市町村図書館にも貸出が行えるようになった。 ・学校図書館が授業に使える資料を充実することができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化・高度化する県民の要求に応えるために、専門家の助言を参考にしながら、最新の資料を幅広く収集する必要がある。 ・郷土資料は、出版情報に目配りし、網羅的に収集に努める必要がある。 ・蔵書数の増加により、閉架書庫を含めた書架の空き容量が減少してきており、今後の資料増加に対応するため、複数所蔵している本、版を重ねている本、内容が古くなった本等を除籍し、空き容量を確保していかなければならない。 	区分	H27年3月 末冊数	購入等(寄 贈含む)	除籍	計	H28年3月 末冊数	蔵書合計	1,068,968	35,184	△8,720	26,464	1,095,432	内 訳	一般	723,843	23,104	△2,104	21,000	744,843	郷土	131,634	3,363	△29	3,334	134,968	児童	108,691	4,817	△651	4,166	112,857	協力	85,249	3,659	△5,924	△2,265	82,984	その他	19,551	241	△12	229	19,780
区分	H27年3月 末冊数	購入等(寄 贈含む)	除籍	計	H28年3月 末冊数																																							
蔵書合計	1,068,968	35,184	△8,720	26,464	1,095,432																																							
内 訳	一般	723,843	23,104	△2,104	21,000	744,843																																						
	郷土	131,634	3,363	△29	3,334	134,968																																						
	児童	108,691	4,817	△651	4,166	112,857																																						
	協力	85,249	3,659	△5,924	△2,265	82,984																																						
	その他	19,551	241	△12	229	19,780																																						

- 7 決算調書
別途提出
- 8 事業別実施状況調べ
別途提出
- 9 予備費の充用調べ
別途提出
- 10 繰越関係調べ
別途提出

1 1 収入証紙取扱額調べ 該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産 使用料	行政財産使 用料		1	29,880	29,880	0	0	行政財産使 用料条例	
	計(節)		1	29,880	29,880	0	0		
	目計		1	29,880	29,880	0	0		
	合計		1	29,880	29,880	0	0		

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
物品売却 収入	物品売却收 入		59	112,995	112,995	0	0		小冊子有償分代 金
			2	27,513	18,247	0	9,266		古紙売却代金
			1	12,052	12,052	0	0		鉄くず売却代金
	計(節)		62	152,560	143,294	0	9,266		
	目計		62	152,560	143,294	0	9,266		
	合計		62	152,560	143,294	0	9,266		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
雑入	雑入		410	570,430	569,410	0	1,020	図書、資料等複写業務取扱要領	複写機使用料
			10	10,100	10,100	0	0		公衆電話使用料
			1	64,160	64,160	0	0		旅費精算
			1	4	4	4	0	0	
		目計		644,694	643,674	0	1,020		
		合計		644,694	643,674	0	1,020		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位：円)

収入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	78,780	刊行物販売代金(49件)、郵送刊行物販売代金(4件)
雑入	616,454	複写料金(297件)、公衆電話手数料(10件)、郵送複写料金(13件)、旅費精算(1件)、預金利息(1件)
合計	695,234 (375件)	

イ つり銭の状況

(平成28年2月28日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)
		35,000

13 税外収入未済額調べ

(単位：円)

区分 収入科目	前年度		過年度		年度分			現年度分			収入未済額計 A+B	未収理由
	以前からの繰越額	左のうちの収入済額	不納欠損額	収入未済額A	収入未済額の調定年度内訳			収入済額	収入未済額B			
					24年度以前	25年度	26年度					
雑入	210			210				644,484	810		1,020	複写機使用料 810(28.3.2ほか 収入済)
物品売払収入								152,560	9,266		9,266	古紙売却代金 9,266(28.3.3 収入済)
目計	210			210			797,044	786,968	10,076		10,286	
合計	210			210			797,044	786,968	10,076		10,286	

14 未収金回収促進のための取組状況調べ

該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	設定年度の 執行額 A	執行(支出)状況				合計 A+B
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額			債務負担行為の期間			計 B	
							26年度までの 執行額	27年度 執行額	28年度以降の 執行予定額		
図書館マ イクルー ーリ ンタ ー 賃借	使用料 及び賃 借料	平成22年 3月当初	23年度から 27年度まで	3,067,000	2,986,200	497,700	2,388,960	99,540	0	2,488,500	2,986,200
図書館業 務システ ム賃借	使用料 及び賃 借料	平成22年 3月当初	23年度から	102,785,000	103,074,900	3,426,150	82,386,000	17,262,750	0	99,648,750	103,074,900
			26年度から 27年度まで	291,000							
利用者一 イ ネ 末	使用料 及び賃 借料	平成23年 3月当初	24年度から 28年度まで	1,846,000	1,165,500	155,400	699,300	233,100	77,700	1,010,100	1,165,500
映像録音 資料閲覧 機器賃借	使用料 及び賃 借料	平成24年 3月当初	25年度から 29年度まで	3,411,000	1,808,100	241,080	723,240	361,620	482,160	1,567,020	1,808,100
図書館大 研修室視 聴覚機器 賃借	使用料 及び賃 借料	平成25年 3月当初	26年度から 30年度まで	9,905,000	7,560,000	630,000	1,512,000	1,512,000	3,906,000	6,930,000	7,560,000

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				合計 A+B	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間				計 B
							26年度までの 執行額	27年度 執行額	28年度以降の 執行予定額		
図書館香器 所芳借 等賃借	使用料 及び賃 借料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	282,000	279,216	0	93,072	93,072	93,072	279,216	279,216
図書館防シ賃 館出装置ム賃 断止ス借	使用料 及び賃 借料	平成26年 3月当初	27年度から 31年度まで	6,195,000	7,387,200	1,354,320	0	1,477,440	4,555,440	6,032,880	7,387,200
図書館マフス一 イクルムナ イキヤナ 等賃借	使用料 及び賃 借料	平成27年 3月当初	28年度から 32年度まで	3,692,000	4,406,400	734,400	0	0	3,672,000	3,672,000	4,406,400
図書館子 務館ス ム賃借	使用料 及び賃 借料	平成27年 3月当初	28年度から 32年度まで	158,446,000	150,660,000	5,022,000	0	0	145,638,000	145,638,000	150,660,000
図書館工夕 レベ一点検 保守点検 業務委託	委託料	平成24年 11月補正 平成26年 3月補正	25年度から 27年度まで 26年度から 27年度まで	6,073,000 116,000	6,188,238	0	4,106,214	2,082,024	0	6,188,238	6,188,238
図書館業 園管理業 務委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	3,372,000	3,240,000	0	1,080,000	1,080,000	1,080,000	3,240,000	3,240,000

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				合計 A+B	
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間				計 B
							26年度までの 執行額	27年度 執行額	28年度以降の 執行予定額		
図書館委 舎警備 託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	390,000	272,160	0	90,720	90,720	90,720	272,160	272,160
中央館 集塵保 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	873,000	871,560	0	290,520	290,520	290,520	871,560	871,560
防衛館 水扉保 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	633,000	631,800	0	210,600	210,600	210,600	631,800	631,800
自守館 動扉保 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	2,868,000	2,522,340	0	840,780	840,780	840,780	2,522,340	2,522,340
小用保 荷物降 昇機 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	1,110,000	1,074,600	0	358,200	358,200	358,200	1,074,600	1,074,600
自設館 制御保 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 28年度まで	4,698,000	3,693,600	0	1,231,200	1,231,200	1,231,200	3,693,600	3,693,600
消保館 防設備 守委託	委託料	平成25年 11月補正	26年度から 30年度まで	6,960,000	6,480,000	0	1,296,000	1,296,000	3,888,000	6,480,000	6,480,000

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	設定年度の 執行額 A	執行(支出)状況			合計 A+B
		議決	期間	限度額			債務負担行為の期間			
							26年度までの 執行額	27年度 執行額	28年度以降の 執行予定額	
図書館・建衛業 掃環境理業 物生務委託	委託料	平成26年 11月補正	27年度	14,592,000	14,024,074	0	14,024,074	0	14,024,074	14,024,074
図書館集理 薬物処運業 搬移委託	委託料	平成26年 11月補正	27年度から 29年度まで	492,000	単価契約	0	148,262	296,525	444,787	444,787
図書館保 調設備守委託	委託料	平成26年 11月補正	27年度から 29年度まで	10,656,000	8,748,000	0	2,916,000	5,832,000	8,748,000	8,748,000
図書館対委 内安業務委託	委託料	平成26年 11月補正	27年度から 29年度まで	15,819,000	14,948,280	0	4,982,760	9,965,520	14,948,280	14,948,280
図書館・建衛業 掃環境理業 物生務委託	委託料	平成27年 11月補正	28年度	14,343,000	13,979,400	0	13,979,400	0	13,979,400	13,979,400
合計				372,915,000	356,001,568	12,061,050	64,570,062	182,508,437	344,385,305	356,446,355

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む)	備考
新規以外のもの						130,500		15-00019459 15-00056219 15-00067378
目計						130,500		
合計						130,500		

(2) 補助金 該当なし
 (3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成28年2月29日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約 年月日 (契約額)	契約 期間			契約形態	支出 年月日	金額	
図書館費	単県	清掃業務委託	株式会社 るるる 鳥取支店	16,576,920	(27.2.18) 16,200,000	27.4.1 ~28.3.31	27.2.17 (免除)	27.4.30 他	精	27.5.29 他	11,421,000	15-000 19317 公文書 館費と 合冊
図書館費	単県	庭園管理委託	株式会社 園造	3,360,900	(26.3.13) 3,240,000	26.4.1 ~29.3.31	26.3.7 (免除)	27.6.30 他	精	27.10.30	540,000	15-000 19309
図書館費	単県	工レベーター 一保守点検 業務委託	山陰東芝 工レベ ータ(株)	6,074,670	(25.3.26) 6,072,570	25.4.1 ~28.3.31	25.3.19 (免除)	27.4.30 他	精	27.5.29 他	1,735,020	15-000 19308 メーカ 一でな ければ 出来な い
図書館費	単県	空調設備 守点検業務 委託	大和設備 (株)	9,876,600	(27.3.20) 8,748,000	27.4.1 ~30.3.31	27.3.17 (免除)	27.5.7 他	精	27.8.7 他	2,916,000	15-000 19315
図書館費	単県	自動制御設 備保守点検 委託	日本電技 (株)鳥取 営業所	4,605,120	(26.3.27) 3,693,600	26.4.1 ~29.3.31	26.3.25 (免除)	27.9.30 他	精	27.10.30	615,600	15-000 19311
図書館費	単県	中央集塵装 置保守点検 委託	株式会社 日本シェ ター-広島 出張所	871,560	(26.3.20) 871,560	26.4.1 ~29.3.31	26.3.12 (免除)	27.9.10 他	精	27.10.30	290,520	15-000 19310
図書館費	単県	自動扉保守点 検委託	ナブコドア (株)鳥取 営業所	2,867,400	(26.3.4) 2,522,340	26.4.1 ~29.3.31	26.3.13 (免除)	27.5.14 他				15-000 19313

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	契約 年月日 契約額	契約 期間			支出 年月日	金額	
図書館費	単県	防水扉保守 点検委託	大日産業 (株)	631,800	(26.3.20) 631,800	26.4.1 ~29.3.31	26.3.12 (免除)	27.8.5	精	105,300	15-000 19314
図書館費	単県	消防設備点 検業務委託	(株)吉備総 台電設	6,942,240	(26.3.28) 6,480,000	26.4.1 ~31.3.31	26.3.28 (免除)	27.10.8	精	648,000	15-000 19312 近隣施 設と一 体の設 備のた め
図書館費	単県	館内安全対 策業務委託	富士綜合 警備保障 (株)	15,811,200	(27.2.18) 14,948,280	27.4.1 ~30.3.31	27.2.17 (免除)	27.4.30 他	精	4,152,300	15-000 19316
図書館費	単県	くん蒸設備 保守点検委 託	(株)マヒ ラ鳥取営 業所	471,420	(27.4.1) 464,400	27.4.1 ~28.3.31	27.3.25 (免除)	28.2.12			14-001 85821
図書館費	単県	警備委託	山陰警備 保障(株)	388,800	(26.2.26) 272,160	26.4.1 ~29.3.31	26.2.19 (免除)	27.4.30 他	精	75,600	15-000 19306
図書館費	単県	図書資料搬 送委託	流通(株)	3,045,600	(27.4.1) 2,864,160	27.4.1 ~28.3.31	27.3.26 (免除)	27.4.30 他	精	2,386,800	14-001 85526
図書館費	単県	小荷物昇降 機保守点検 業務委託	日本昇降 機(株)	1,108,080	(26.3.20) 1,074,600	26.4.1 ~29.3.31	26.3.12 (免除)	27.4.30 他	精	298,500	15-000 19307 特殊な 機械で 他者で は出来 ない

予算科目 (目)	国単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出区分		支出年月日
図書館費	単県	廃棄物収集 運搬及び処分 分業務委託	(公財)鳥 取市環境 事業公社	491,962	(27.3.13) 単価契約 444,787	27.4.1 ~30.3.31	27.3.6 (免除) 随	27.4.30 他 27.4.30 他	精	27.5.29 他	111,376	14-001 72719
図書館費	単県	空調機エアー フィルター 交換業務	東亜建物 管理(株)	520,560	(27.8.14) 320,544	27.8.14 ~27.11.12	27.8.11 (免除) 随	27.10.8 27.10.8	精	27.11.17	320,544	15-000 69276
図書館費	単県	第1、第2書 庫簡易燻蒸 消毒業務	イカリ消 毒(株)米子 営業所	726,062	(27.12.17) 475,200	27.12.17 ~28.3.31	27.12.16 (免除) 随					15-001 27634
図書館費	単県	清掃業務委 託	備さんび る鳥取支 店	16,950,589	(28.2.19) 16,524,000	28.4.1 ~29.3.31	28.2.16 (免除) 指					15-001 54074
図書館費	単県	「図書館で 夢を実現し ました大賞」下 まんが版下 原稿作成業 務委託	備ラ・コ ミック	237,600	(27.12.16) 237,600	27.12.16 ~28.2.26	27.12.15 (免除) 随	28.2.25 28.2.25				15-001 26928
予定価格 が20万 円未満の もの											0	
目計											25,616,560	
合計											25,616,560	

(4-1) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	了 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格 (契約年月日)	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額	
公文書館費	単 単	清掃業務委 託	㈱さんび る鳥取支 店	16,576,920 (27.2.18) 16,200,000 ~28.3.31 () ~	契 約 期 間 27.4.1 ~28.3.31	27.2.17 (免除)	27.4.30 他 27.4.30 他	精算	27.5.29 他	2,079,000	15-000193 17 図書館費 と合冊
予定価格が20万 円未満のもの											
目 計										2,079,000	
合 計										2,079,000	

(単位：円)

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当 初 契 約		入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支 出 状 況		変 更 (解除) の理由 ・ 内容	備 考	
			(起工年月日) 設計額	契 約 期 間			工 期	支 出 年 月 日			金 額
教育財産管 理費	単 単	県立図書館 給水加圧ポ ンプユニッ ト更新工事	(27.9.18) 3,288,600	(27.11.2) 2,959,200 ~ 28.2.26	27.11.2 27.10.26 (27.10.29)	(有)第一 設備工 業		28.2.26	15-001 04322		
目 計								28.3.10		0	
合 計										0	

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

該当なし

イ 建物

(平成27年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)			
行政財産	図書館	鳥取市尚徳町 101	8,799.39	不明	H				H			8,799.39	不明	(自転車置場(105㎡)含む)
計			8,799.39									8,799.39		
普通財産					H				H					
					H				H					
					H				H					
					H				H					
計														
合計			8,799.39									8,799.39		

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却等

該当なし

オ 財産の交換

該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機）

該当なし

キ 物権

該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年2月29日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	38,558	93,110	96,487	35,181	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	38,558	93,110	96,487	35,181	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年2月29日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		差引未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
31枚	0枚	2枚	29枚
		2,100円	

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物

ア 土地
 該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考	
							単価	本年度の貸付(使用)料	住所氏名	先		
行政財産	携帯電話 サービス 確保用機 器の設置	鳥取市尚徳町 101	m ² 3	27. 3. 17	—	27. 4. 1 ～ 28. 3. 31	年額 29,880	29,880	広島市中区大手町四 丁目1番8号 株式会社NTTドコ モ 執行役員 中国 支社長			
計								29,880				
普通財産							月額・年額					
計							月額・年額					
合計								29,880				

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

2.4 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、 銘柄等	数量	見積金額	寄附 申込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納 手続 の有無	備考
図書 「新鳥取県史」 ほか	—	4,785	円 —	27.4.9 ほか	鳥取県立公文 書館 ほか	27.4.10 ほか	有	
合計		4,785	—					

2.5 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処分 年月日	売払額 ・処分費 用	
図書 しずか なおはなし ほか	149	平成 3.3.15 ほか	年 5	円 54,619	27.4.30	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.5.12	円 —	
図書 持続天 皇 ほか	133	昭和 63.2.6 ほか	5	186,246	27.4.30	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.5.12	—	
図書 子どもの 心をストレ スから守る	1	平成 22.7.6 ほか	5	1,200	27.5.31	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.6.9	—	
図書 婉とい う女	39	昭和 48.12.27	5	34,020	27.5.31	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.6.9	—	
図書 かみな がひめ ほか	127	昭和 61.7.3 ほか	5	166,686	27.5.31	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.6.9	—	
図書 U170c mのためのバ スケットボー ル ほか	3	平成 27.4.22 ほか	5	3,601	27.6.30	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.7.7	—	
図書 花と花 ことば辞典 ほか	2	平成 15.10.25 ほか	5	13,400	27.6.30	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.7.7	—	
図書 動きだ した中国式資 本主義 ほか	134	平成 1.1.19 ほか	5	177,603	27.6.30	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.7.7	—	
図書 腹が立 ったら怒りな さい 人と人 との関係をこ わさない怒り 方 ほか	4	平成 25.1.30 ほか	5	5,156	27.7.31	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.8.25	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額 ・処分費 用	
図書 やさい ほか	8	平成 4.3.2 ほか	5	4,917	27.7.31	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.8.25	—	
図書 マッカ ーサーの政治 改革 ほか	325	平成 1.2.6 ほか	5	385,990	27.7.31	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.8.25	—	
図書 広州・ 開平と広東省 ほか	3	平成 20.12.18 ほか	5	4,359	27.8.31	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.9.8	—	
図書 トンボ ソのおひめさ ま ほか	17	昭和 62.9.11 ほか	5	7,648	27.8.31	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.9.8	—	
図書 韓国・ 朝鮮と日本人 ほか	46	平成 2.11.21 ほか	5	30,058	27.8.31	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.9.8	—	
図書 999 ひきのきょう だい ほか	4	平成 27.5.27 ほか	5	4,074	27.9.30	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.10.13	—	
図書 いちご ほか	14	平成 1.4.19	5	13,742	27.9.30	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.10.13	—	
図書 近代の 所有観と現代 の所有問題 ほか	381	平成 1.1.23 ほか	5	484,852	27.9.30	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.10.13	—	
図書 The se cret room ほか	5	平成 27.2.26 ほか	5	7,063	27.10.31	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.11.10	—	
図書 トラッ プ一家物語 ほか	25	平成 2.6.12ほ か	5	35,839	27.10.31	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.11.10	—	
図書 係長の 智慧 ほか	492	平成 2.6.13ほ か	5	508,422	27.10.31	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.11.10	—	
図書 はじめ ての草花あそ び ほか	3	平成 7.5.8 ほか	5	4,684	27.11.30	破損	売払	県庁の古紙 回収	27.12.8	—	
図書 チム・ ラビットのぼ うけん ほか	15	昭和 60.10.22 ほか	5	11,043	27.11.30	毀損	売払	県庁の古紙 回収	27.12.8	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐 用 年 数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日		売払額 ・処 分 費 用
図書 きかん しゃやえもん ほか	365	昭和 62.9.11 ほか	5	192,681	27.11.30	複本が ある等	売払	県庁の古紙 回収	27.12.8	—	
図書 みんな で! どうろこ うじ ほか	5	平成 27.5.27 ほか	5	9,420	27.12.28	破損	売払	古紙売払	28.1.19	—	
図書 おふろ だ! おふろだ ! ほか	12	昭和 62.9.24 ほか	5	6,710	27.12.28	毀損	売払	古紙売払	28.1.19	—	
図書 市区町 村別地域メッ シュコード一 覧 ほか	634	平成 2.11.2 ほか	5	256,659	28.12.28	複本が ある等	売払	古紙売払	28.1.19	—	
図書 どこ? めいろでさが しもの ほか	2	平成 26.3.14 ほか	5	3,630	28.1.31	破損	売払	古紙売払	28.2.16	—	
図書 サンタ クロースって どんな人 ほか	5	昭和 61.1.21 ほか	5	1,250	28.1.31	毀損	売払	古紙売払	28.2.16	—	
図書 人工知 能 ほか	158	昭和 62.9.11 ほか	5	196,080	28.1.31	複本が ある等	売払	古紙売払	28.2.16	—	
図書 ひとま ねこざるのAB C ほか	3	平成 28.1.5 ほか	5	3,801	28.2.28	破損	売払	古紙売払	28.3.15	—	
図書 おおは くちょうのそ ら ほか	19	昭和 61.1.21 ほか	5	2,941	28.2.28	毀損	売払	古紙売払	28.3.15	—	
図書 基本件 名標目表 ほか	514	昭和 59.2.21 ほか	5	885,779	28.2.28	複本が ある等	売払	古紙売払	28.3.15	—	
事務用椅子	3	平成 15.5.13	15	217,350	28.2.29	破損	棄却	修理不能の ため	28.3.15	—	
ワードプロフ ェッサー	1	平成 3.3.29	5	223,139	28.2.29	破損	棄却	修理不能の ため	28.2.29	—	
自動対外式除 細動器	1	平成 17.10.13	10	157,500	28.2.29	使用不 能	棄却	旧型のため 使用不可	28.3.15	—	
鍵付き傘立て	1	平成 14.6.28	8	240,450	28.2.29	破損	棄却	修理不能の ため	28.3.15	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐 用 年 数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日		売 払 額 ・ 処 分 費 用
書架	1	昭和 62.10.23	15	86,000	28.2.29	破損	棄却	変形、修理 不能のため	28.3.15	—	
テレビ	1	平成 2.9.28	5	138,638	28.2.29	破損	棄却	旧型のため 修理不能	28.2.29	—	
整理箱	1	平成 2.9.25	15	68,804	28.2.29	破損	棄却	変形、修理 不可のため	28.3.15	—	
合 計	3,656			4,836,054							

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
27年12月1日 ～ 28年3月10日	・ (有) ・ 無	サインシステム	62点

27 貸付金等状況調べ

該当なし

28 所蔵資料及び利用状況

(1) 所蔵資料の数量

(平成28年3月31日現在) (単位: 件)

区 分	前年度末	本 年 度										本年度末	備 考
		購入数	寄 贈	編入	生産 受入	帳外	保 蔵	数量 更正	所変	除籍	計		
一般図書	723,843	21,921	1,058		97	30		3	△5	△2,104	21,000	744,843	
郷土・県人 資料	131,634	841	2,058	109	283	1		59	12	△29	3,334	134,968	
児童図書	108,691	4,612	87			3			115	△651	4,166	112,857	
協力用図書	85,249	3,755	24			2			△122	△5,924	△2,265	82,984	
点字図書	4,917											4,917	
特設文庫	2,430											2,430	
特殊資料	1,334	9	11		8						28	1,362	
映像録音 資料	9,704	92	72							△12	152	9,856	
その他	1,166	42	7								49	1,215	
合 計	1,068,968	31,272	3,317	109	388	36	0	62	0	△8,720	26,464	1,095,432	

(2) 利用状況

ア 平成27年度入館者数 302,430人

イ 貸出数

(単位:件)

区 分		貸 出 数	備 考
個 人	19歳～	389,571	
	16～18歳	4,113	
	13～15歳	4,555	
	7～12歳	27,947	
	～6歳	23,260	
	計	449,446	
団 体		55,553	高校、特別支援学校、大学等を含む
市町村		52,015	市町村図書館の貸出数
合 計		557,014	

※ 平成28年2月29日現在の数値

※ 所蔵資料は、貸出しとは別に館内では自由に閲覧されているが、その利用数量の把握は困難なため、本集計にはあげていない。

ウ 所属別貸出数

(単位:件)

区 分	貸 出 数	備 考
一 般	357,270	録音図書783点を含む
児 童	140,467	
郷 土	7,147	
協 力	40,148	
環日本海交流室	8,429	
映像録音資料	23,106	
合 計	576,567	

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

エ 映像録音資料視聴コーナーの利用状況

(単位:件)

区 分	利 用 数	備 考
L D	0	
V T R	73	
D V D	2,212	
C D	366	
カ セ ッ ト	0	
合 計	2,651	

(3) 各種開催事業の状況

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
ビジネスライブラリーフォーラム「地域活性化を支える公共図書館の可能性」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記念講演 「地域活性化のカギは“ひと”のちから ～地方に今、何が必要か?～」 田中玄洋氏 (NPO 法人学生人材バンク 代表理事) ・ 報告1 「地域の“いいもの”再発見! わさびカフェに秘めた思い～夢を実現するための情報活用術～」 西河葉子氏 (地域おこし協力隊 関金温泉若女将、わさびカフェ店主) ・ 報告2「図書館で夢を実現しました大賞」実施報告 県立図書館職員 ・ 特別報告「地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞受賞! マチナカの人・歴史・再発見 ～中心市街地活性化と図書館～」 成清仁士氏 (鳥取市中心市街地活性化協議会・タウンマネージャー) ・ パネルディスカッション 「図書館の潜在能力を知る! 地域活性化と図書館の可能性」 コーディネーター: 田中氏 (前出) パネリスト: 西河氏 (前出)、成清氏 (前出)、高橋真太郎 (鳥取県立図書館職員) 	3/3	米子市立図書館	69名	
第2回 図書館で夢を実現しました大賞	<p>「図書館で夢を実現しました大賞」表彰式</p> <p>【受賞者】</p> <p>最優秀賞: 新矢楷夫氏 (有限会社アースウェイ 代表取締役)</p> <p>優秀賞: 西尾知宏氏 (株式会社LASSIC 代表取締役副社長)</p> <p>優秀賞: 横原陽子氏 (フランス雑貨chouchou 代表)</p>	3/3	米子市立図書館	—	
幼児の成長を育む本の講座	講義・実習「子どものことば、こころを育てるわらべうた」	1/20 1/21	県立図書館、琴浦町生涯学習センター	69名 92名	山本淳子氏 (大阪YWCA 専門学校子どもと子どもの本の講座講師)
おはなし会	県立図書館職員による昔話の語りや絵本の読み聞かせ (対象: 4才～小学2年)	毎週日曜日	県立図書館	72名	県立図書館職員
大人も楽しむおはなし会	県立図書館職員による昔話の語りや絵本の読み聞かせ (対象: 小学3年以上)	毎週土曜日	県立図書館	130名	県立図書館職員
読みメンのおはなし会	県立図書館の男性職員による絵本の読み聞かせ	毎月第3日曜日	県立図書館	164名	県立図書館職員
手話で楽しむおはなし会	県立図書館職員による絵本の読み聞かせに手話通訳を付ける	毎月第4日曜日	県立図書館	108名	県立図書館職員

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
えほんのじかん	絵本の読み聞かせやわらべうた・手遊び	毎週火曜日	県立図書館	1,210名	県立図書館職員
図書館見学に訪れた 保育園児・小学生へのおはなし会	昔話の語りや絵本の読み聞かせ	6回	県立図書館	259名	県立図書館職員
夏休み図書館まつり (場所：県立図書館)	図書館には秘密がいっぱい！ 「図書館たんけんたい」	7/29 8/6	県立図書館	26名 27名	県立図書館職員
	「読みメンのおはなし会」	7/19 8/16	県立図書館	18名 13名	県立図書館職員
	助かっちゃう！ 夏休みの自由研究 「やってみよう理科遊び」	8/5	県立図書館	50名	県立図書館職員
	「裁判をやってみよう！小学生裁判体験会」	8/18	県立図書館	17名	鳥取県弁護士会と共催
	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむ えほんのじかん」	7/22	県立図書館	37名	読み手：国際交流員、県立図書館職員
	みんな一緒に！ 「手話で楽しむおはなし会」	7/26 8/23	小研修室	15名 12名	手話：鳥取県聴覚障害者協会、県立図書館職員
「ペーパークラフトで“どうたく”、“はにわ”をつくらう！！」	8/7	小研修室	25名	鳥取県文化財課と共催	
「図書館で健康長寿」 リレー講演会	第1回「知ってなっとく！転倒予防 サルコペニアとロコモティブシンドローム」	10/25	県立図書館	64名	結城俊也氏（千葉中央メディカルセンター・専門理学療法士）
	第2回「生活習慣病から学ぶ～充実した人生のために～」	11/9	伯耆町立図書館	47名	武田倬氏（鳥取県立中央病院・顧問）
	第3回「思い出語りは元気のもと～昔話・苦労話・自慢話はすればするほど艶がでる！～」	12/19	倉吉市立図書館	45名	鈴木正典氏（出雲市民病院・麻酔科部長）
	第4回「加齢の贈り物と脳を元気にする習慣」	1/16	鳥取市立気高図書館	80名	竹田伸也氏（鳥取大学大学院医学系研究科・講師）
あたまイキイキ音読教室	昔話や詩などを声に出して読む	毎月第4木曜日	県立図書館	延422名	県立図書館職員
バリアフリー映画上映会	字幕音声付の映画を上映	11/3 2/14	県立図書館	82名 96名	

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
音読教室リーダー養成研修	高齢者が集まる地域の身近な施設に音読教室を広げ、県内の図書館の高齢者サーブを推進するために、音読教室を行うリーダー養成の研修を県内東・中・西部で実施	2/16	琴浦町図書館	31名	県立図書館職員
		2/19	鳥取市立中央図書館	27名	県立図書館職員
		2/24	米子市立図書館	41名	県立図書館職員
児童生徒の学ぶ意欲を育てる講座	・図書館活用教育を推進するため司書教諭と学校司書は何をなすべきか。	8/18	米子市立図書館	50名	野津明美氏（松江市司書教諭）、藤井裕子氏（松江市学校司書）、林良子氏（松江市学校図書館支援センター）
		8/20	県立図書館	80名	
		8/21	琴浦町生涯学習センター	41名	
市町村立図書館児童図書部門実務担当者会	市町村図書館の児童図書担当者の直面している課題等について情報交換・意見交換する	6/12	県立図書館	23名	
		6/6	伯耆町立溝口公民館	23名	
新刊児童図書の選定用貸出	国内で出版された児童図書をほぼ全点購入し、選定用として現物見本を貸出	要望により随時貸出		貸出冊数 3498冊	
開館25周年記念シンポジウム「ディスカバー図書館inとっとり3～地方創生に公共図書館はどう貢献するのか～」		10/2・3	とりぎん文化会館	220名	
			県立図書館		
<p>①特別講演「地方活性化を支援する図書館」 講師：藻谷浩介氏（日本総合研究所調査部 主席研究員）</p> <p>②事例報告「まちづくりに生きる図書館づく～塩尻市立図書館の実践から～」 事例発表：伊東直登氏（塩尻市立図書館長）</p> <p>③パネルディスカッション 「地方創生に図書館はどう貢献できるのか～まちづくりに生きる図書館～」 コーディネーター：糸賀雅児氏（慶應義塾大学文学部教授） パネリスト：上記+田中规靖（鳥取県教育委員会次長）</p> <p>④記念講演「つながる図書館から見たもの～図書館の未来」 猪谷千香氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト記者）</p> <p>⑤クロストーク「若手図書館員が語る 日本の未来・図書館の未来～地方創生に貢献する図書館のレファレンス～」 登壇者：磯谷奈緒子氏（海士町立図書館主任司書） 手塚美希氏（紫波町図書館主任司書） 鳥取県立図書館職員</p> <p>⑥テーマ別トークセッション テーマ1 ビジネス支援 テーマ2 くらし支援</p>					

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
図書館子育てオータムフェスタ!～本と一緒にハッピーファミリータイム～	楽器作りワークショップ 音楽と絵本の読み聞かせコンサート	11/8	県立図書館	83名	講師：妻藤純子氏（大山町立中山小学校教諭） 男性保育士会 ジャングルジム
図書館に行こう!! 本を読もうキャンペーン	秋の読書週間を挟む2ヶ月間に、県内の公共図書館が中心となって読書振興・図書館振興に関わるイベントを実施し、参加者に県立図書館が作成した読書通帳を配布	10/27～11/9	県内の各図書館	9,930名 12,181冊 の読書通帳を配布	
第1回 図書館業務専門講座	「子どもと本の出会いをつくる ～児童図書館員としてやるべきこと～」	7/14	県立図書館	57名	杉山きく子氏 （公益財団法人東京子ども図書館）
第2回 図書館業務専門講座	「障害者差別解消法に見る図書館の障害者サービスに求められること」	9/15	米子市立図書館	31名	前田章夫氏（日本図書館研究会理事長）
第3回 図書館業務専門講座	「図書館空間をデザインする～今すぐできる！ 少しの工夫で図書館が生まれ変わる～」	1/29	倉吉交流プラザ	42名	尼川ゆら氏（空間演出コンサルタント）
第4回 図書館業務専門講座	講義1「特別なニーズを持つ子どもの学びと読書を支える公共図書館の役割」 講義2「だれもが利用できる図書館へ～聴覚障がいを知る～」 報告「鳥取県立図書館のはひとつふるサービス」	2/17	県立図書館	40名	講義1：野口武悟氏（専修大学文学部教授） 講義2：公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会職員 報告：鳥取県立図書館職員
第1回 学校図書館司書研修	講義「つながる図書館を目指す —学校図書館の可能性と学校司書の仕事—」	9/17	県立米子西高等学校	53名	講師：長野県諏訪青陵高等学校・附属中学校 学校司書 清水満里子
第2回 学校図書館司書研修	「『困った子ども』は困っている」 —学校図書館と発達障害—	2/5	県教育センター	49名	鳥取大学地域学部教授三木裕和氏
図書館職員実務研修会	「これからの公共図書館のあり方」「本の正しい扱い方と郷土資料の活用法」 「著作権の基礎を学ぶ」	4/22	県立図書館	32名	県立図書館職員

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
県立図書館職員が講師を務めた出前研修等	市町村図書館が主催する研修会（レファレンス、本の修繕、学校図書館と公共図書館の連携等）	通年	米子市立図書館 他	4回 47名	県立図書館職員
〃	市町村教育委員会等が主催する学校図書館職員が対象の研修会	通年	鳥取市内の小学校 他	21回 568名	県立図書館職員
〃	生徒向け図書館活用セミナー	通年	米子南高校 他	13回 589名	県立図書館職員
資料展「戦後70年～昭和から平成へ～」	戦後70年の鳥取県の歩みを写真や各種資料で紹介	7/24～8/30	県立図書館	673名	
資料展「とっとり文学の情景」	鳥取県を舞台とした文学作品は数多くあり、その中でどのように描かれたのか、鳥取の情景の魅力を写真パネルで紹介	11/5～11/29	県立図書館	325名	「文字・活字文化の日」関連行事
郷土文化講演会「ととりの情景を描くー作家の視点からー」	県内在住の現役小説家が、鳥取の文学情景について講演	11/21	県立図書館	36名	松本薫（小説家）
追悼・水木しげる展	11月末に急逝した水木しげるの作品や原画（複製）等を表示、紹介	12/1～12/27	県立図書館 2階通路ギャラリー	—	11月30日水木しげる逝去
遠藤董顕彰展	「鳥取県教育の父・遠藤董」を紹介するマンガのパネル展示	1/4～2/17	県立図書館 2階通路ギャラリー	—	1月22日遠藤記念日
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	鳥取県に伝わる昔話を、毎回4話、手遊びやわらべうたもまじえ聞く	年12回	県立図書館	延べ160名	中嶋須美子氏
「世界遺産への旅～図書館を使って楽しむ世界～」	環日本海交流室開室20周年・国際交流ライブラリー開設1周年記事業「本でひらこう世界への扉」講演会及びシンポジウムを開催	8/2	県立図書館	53名	山田晋氏（鳥取県図書館協議会会長、JICAシニア海外ボランティア）
「高木東六の音楽と20世紀前半の北東アジア～没後10年・米子出身の音楽家の知られざる足跡～」	20世紀前半に北東アジア各地で音楽活動を展開した高木東六氏の足跡を、新しく発見した資料をもとにして案内	3/5	米子市立図書館	50名	藤井浩基氏（鳥根大学教授）
「中国若者の対外意識を問いつける日本専門誌の底力」	日本文化を紹介する雑誌『知日』が中国の若者に支持される理由を元主筆の毛丹青氏が語る	3/19	県立図書館	50名	毛丹青氏（神戸国際大学教授）
「アメリカ・イギリス絵本の窓から～絵本にできること～」	英米絵本の研究者が、英語で書かれた多様な絵本を紹介	3/20	倉吉交流プラザ	41名	石原敏子氏（関西大学教授）

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

--

(2) 監査委員事務局に対する要望等

--